SANSYO

純水製造装置

SWG252

取扱説明書 操作編

第 2 版

このたびは、弊社純水製造装置をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

●製品を正しく使っていただくために、この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みいただき、熟知されてからご使用ください。「取扱説明書」をお読みになった後は「保証書」とともにいつでも使用できるように、大切に保管してください。

警告：取扱説明書に記載している警告事項は製品を安全にご使用いただくために重要です。ご使用の前に注意深く読み、よく理解してください。

株式会社 三商

この用紙は再生紙を使用しています。

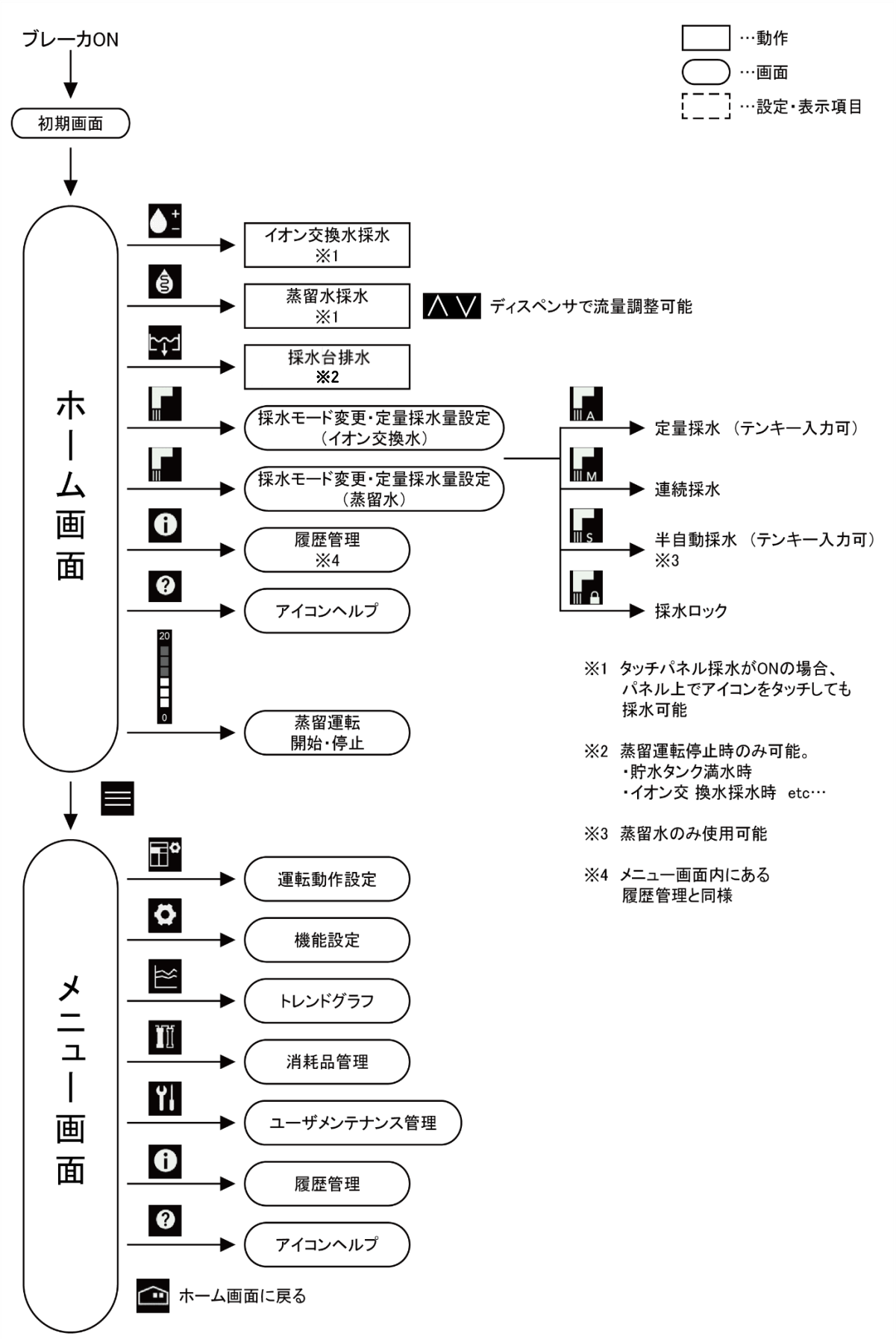
目次

1. 操作パネルの説明 3
画面フロー 3
操作パネル（ホーム画面） 7
表示アイコン 9
2. 運転のしかた 10
はじめて起動したときの動作 10
起動後の動作 11
イオン交換水の採水（ディスペンサ） 12
イオン交換水の採水 13
蒸留水の採水（ディスペンサ） 14
蒸留水の採水 15
採水台排水 17
蒸留運転 17
メニュー画面 18
運転動作設定 19
ボイラ排水設定 20
タンク貯水量設定 21
イオン交換水／蒸留水採水設定 22
採水量補正 23
UV ランプ設定（オプション） 24
UV ランプ（オプション）について 25
機能設定 26
トレンドグラフ 28
グラフメニュー 29
グラフの種類 30
データの消去/出力 31
出力データのフォーマット 32
消耗品管理 34
消耗品詳細画面 35
消耗品交換手順画面 36
ユーザメンテナンス管理 37
ヒータ交換・キャリブレーション 38

初期洗浄 38
履歴管理 39
3. 困ったときには 42
表示と内容 42
消耗品通知 44
警報 49
異常 51

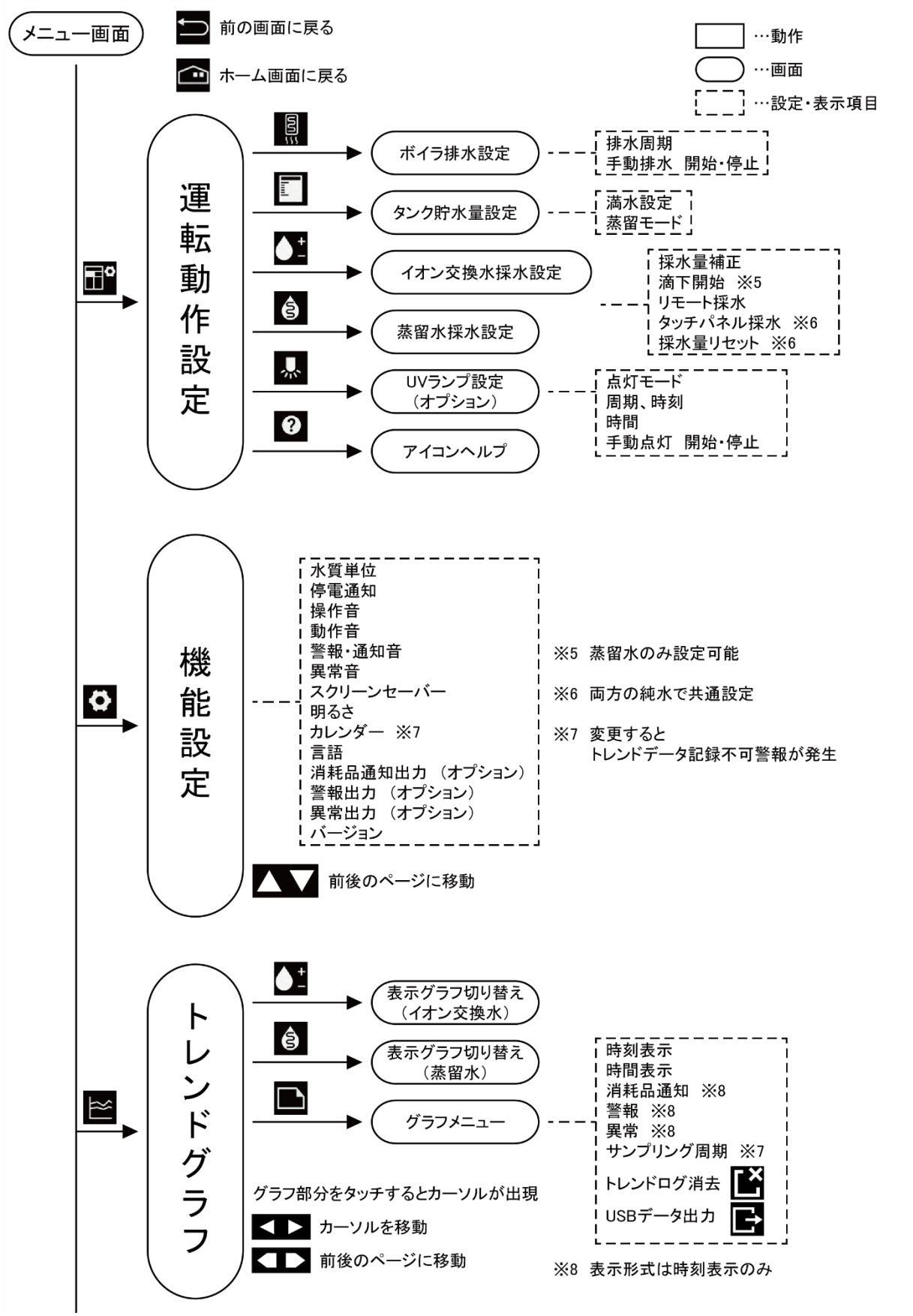
1. 操作パネルの説明

画面フロー



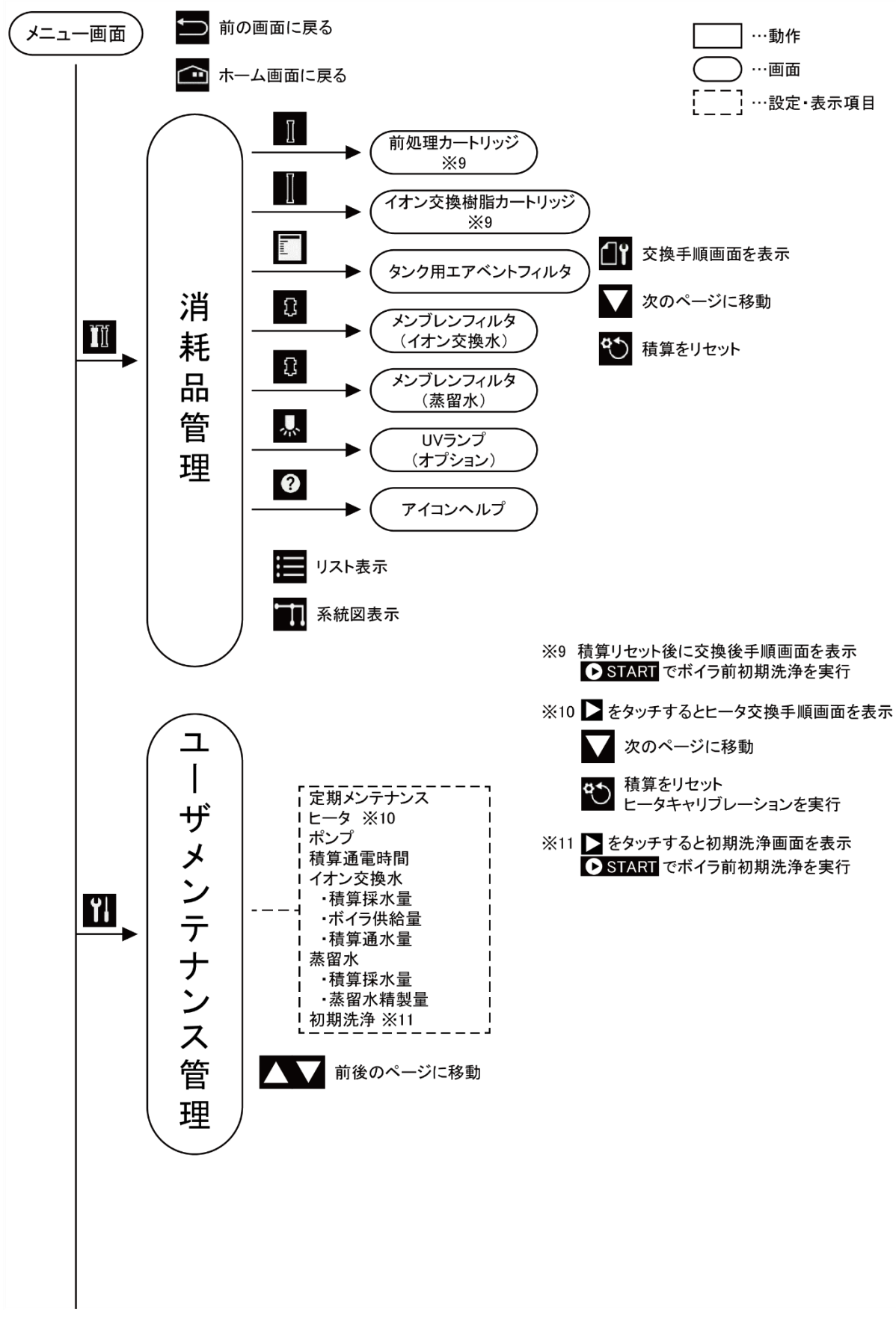
1. 操作パネルの説明

画面フロー



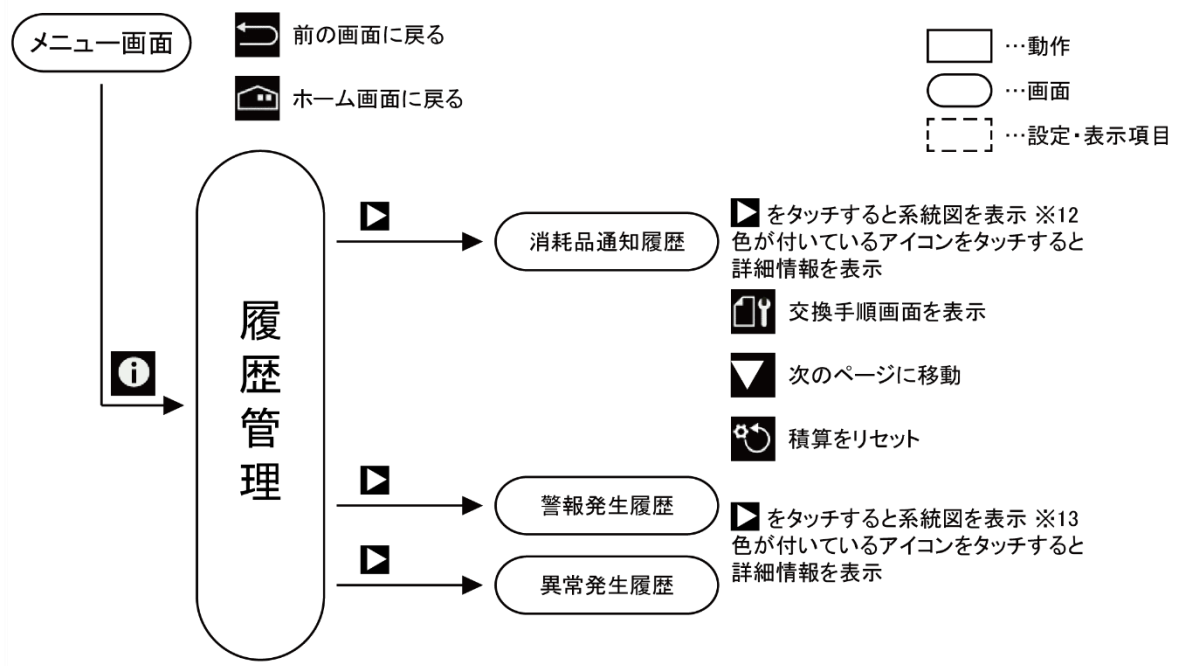
1. 操作パネルの説明

画面フロー



1. 操作パネルの説明

画面フロー

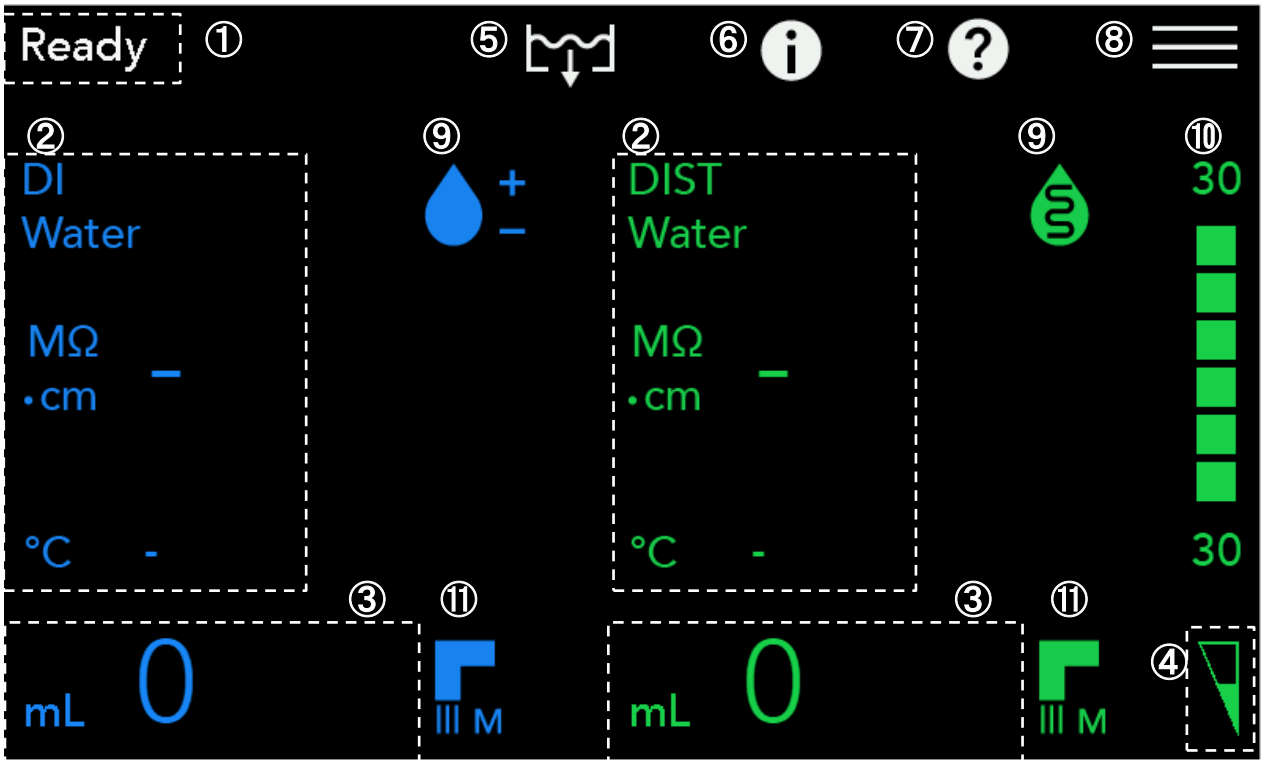


※12 定期メンテナンスのみ
ユーザメンテナンス管理画面を表示
（ヒータ交換、消耗品初期洗浄は不可）

※13 一部の警報・異常は系統図を経由せず
直接詳細情報を表示

1. 操作パネルの説明

操作パネル（ホーム画面）



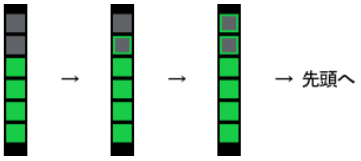
ホーム画面では以下の表示を行います。

番号	名　称	操作/動作
①	ステータス表示	装置の状態を表示します。 Ready　：待機中 Distil　：蒸留運転中 Dispense　：採水中 Dispence locked：採水ロック中 Remort only　：リモートのみ設定中 Drain　：ボイラ排水中、採水台排水中 Caution　：警報発生中 Error　：異常発生中
②	純水の名称 / 水質表示	純水の種類と、水質・水温を表示します。 左（青）：イオン交換水(DI Water)　水質・水温は採水中のみ表示。 右（緑）：蒸留水(DIST Water)　水質・水温は蒸留中のみ表示。
③	採水量 / 定量採水設定量	【連続採水】　現在の積算採水量を表示します。 採水中は採水量カウントアップします 【定量採水/半自動採水】定量採水の設定量を表示します。 採水中は残量をカウントダウンします。 ※半自動採水は蒸留水のみ設定可能です。 ※採水量リセット前(P.22)、及び中断中は点滅表示します。
④	流量ゲージ	蒸留水採水時の流量設定値を表示します。 ディスペンサの「▼、▲」キーで変更できます。 ※半自動採水の滴下時はポンプ出力を変更しても流量ゲージの表示は連動しません。

1. 操作パネルの説明

操作パネル（ホーム画面）

以下の表示はタッチ操作が可能です。

⑤	採水台排水 アイコン	蒸留動作中は採水台自動排水となり、灰色アニメーション表示します。 採水台手動排水が可能な状態では白色表示となり、アイコンをタッチすると採水台排水が動作します。 排水動作中は下図のようにアニメーション表示します。 
⑥	履歴管理 アイコン	履歴管理画面（消耗品通知、警報、異常の発生履歴）を表示します。 発生中の通知・履歴がある場合、下図のようにアイコンが点灯します。また詳細情報を確認していない履歴の総数がアイコン右側に表示されます。 消耗品通知(橙色)  未確認項目あり  警報発生(黄色)  未確認項目あり  異常発生(赤色)  未確認項目あり 
⑦	ヘルプアイコン	ホーム画面に表示されている各種アイコンの説明画面を表示します。
⑧	メニューアイコン	メニュー画面を表示します
⑨	採水アイコン	アイコンをタッチすると採水します。 ※タッチパネル採水設定 ON 時のみ タンク貯水量不足など蒸留水が採水できない場合は、蒸留水の採水アイコンが灰色で表示されます。
⑩	蒸留水タンク 貯水量ゲージ アイコン	アイコンタッチで蒸留の開始・停止を設定します。 蒸留停止中はマークが表示されます。 ゲージ上部には満水設定値、下部には現在のタンク貯水量（目安）を表示します。蒸留中は下図のように緑の枠線が点灯、消灯を繰り返すアニメーションを表示します。  タンク貯水量の目安は、周囲環境（電源電圧、原水圧 etc…）によって実際の貯水量と差異が生じる可能性があります。そのため、補正のタイミングで短時間にゲージの表示が増減することがあります。 ※多目的蒸留水採水口（「取扱説明書 構造編」を参照）からの採水量はタンク貯水量の表示には反映されません。 ※UV ランプ（オプション）の点灯中はゲージ上部の満水設定値の表示がマークと交互表示になります。
⑪	採水モードアイコン	現在の採水モードを表示します。 タッチすると採水モードの変更及び定量採水量の変更ができます。

1. 操作パネルの説明

表示アイコン

操作パネルに表示されるアイコンは以下の通りです。
各種アイコンは一部を除いて操作パネル上の?アイコンから確認可能です。


イオン交換水


蒸留水


メニュー



定量採水



連続採水



半自動採水


採水ロック


流量ゲージ



水量ゲージ


採水台排水


履歴管理


アイコンヘルプ


運転動作設定


機能設定


トレンドグラフ


消耗品管理


ユーザ
メンテナンス管理


前に戻る


ホームに戻る


原水



水質計


前処理
カートリッジ


イオン交換樹脂
カートリッジ


ボイラ


貯水タンク


ポンプ


メンブレンフィルタ


UVランプ


グラフメニュー


トレンドログ消去


USBデータ出力


カーソル移動


ページ送り


リスト表示


系統図表示


交換手順表示


積算リセット

2. 運転のしかた

はじめて起動したときの動作

はじめて起動した時は必ず以下の手順に従って操作を行ってください。

１．電源の投入、初期画面の表示



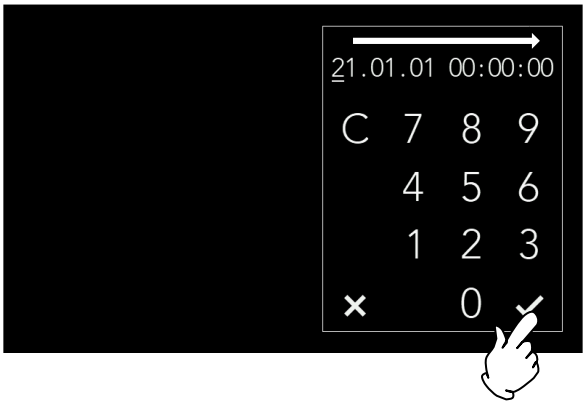
ブレーカを「ON(｜)」すると、約 5 秒間初期画面を表示します。はじめての起動時のみ次の設定画面および動作が行われます。

② カレンダー設定

②消耗品の初期洗浄

２．カレンダーの設定

年→月→日→時→分→秒の順で入力



初期画面を表示した後、左図のカレンダー設定画面が表示されます。

下線のある場所が入力箇所になります。年→月→日→時→分→秒の順で入力してください。数字を入力するごとに自動で次の桁に移行します。

【Ｃ】…設定中の値を取り消し、入力はじめまで戻ります。

☑ …設定中の値で確定します。

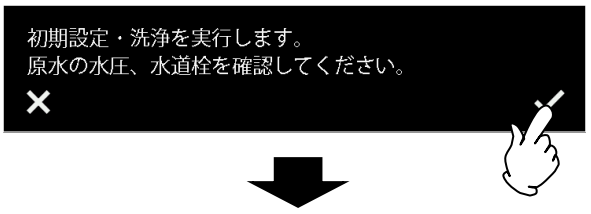
入力例）

2021 年 1 月 23 日 12 時 34 分 56 秒を入力する場合、

【2】→【1】→【0】→【1】→【2】→【3】→【1】→【2】→【3】→【4】→【5】→【6】→【✔】

※各種消耗品の交換通知や製品の使用状況の把握に必要な情報となりますので、正確に入力してください。誤った日付・日時を入力してしまった場合は一度初期洗浄を完了させた後、機能設定にあるカレンダー設定（P.26）より再設定をしてください。

３．初期洗浄の実行と中止





カレンダー設定の入力が完了すると、消耗品の初期洗浄の実行確認ウィンドウを表示されます。

☒ …カレンダー設定に戻ります。

☑ …初期洗浄を開始します。

※断水している場合はグレー表示になりタッチできません。

約 5L 通水すると洗浄は完了し、自動的にホーム画面に移行します。

初期洗浄中のウィンドウにて☒を押すと、初期洗浄中止の確認ウィンドウが表示されます。中止する場合は☑を押してください。初期洗浄を中止し、自動的にホーム画面に移行します。

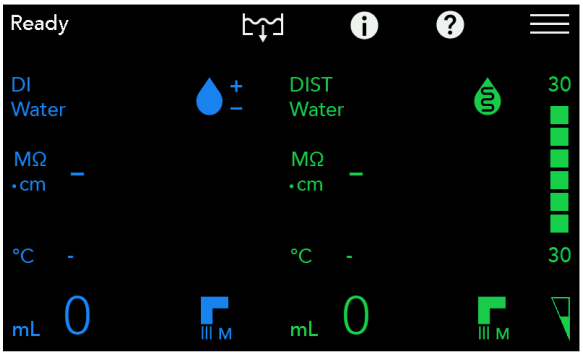
※初期洗浄は配管内や消耗品内のエア抜き、及び初期不純物の除去を目的としています。中止した場合はご使用前にユーザメンテナンス管理（P.37）より初期洗浄を実行してからご使用ください。

※初期洗浄が完了する前に停電が発生した場合は、はじめからやり直しとなります。初期洗浄が完了しホーム画面が表示するまで、その他の操作はできません。

2. 運転のしかた

起動後の動作

ホーム画面の表示



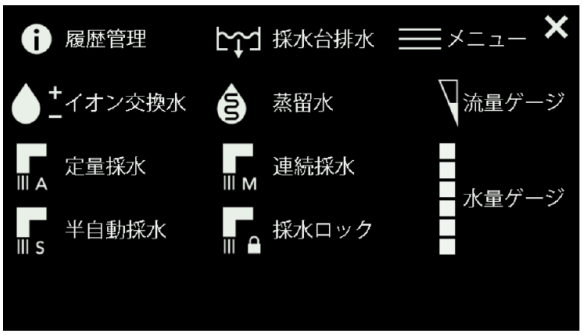
始めて起動した時…
初期洗浄が完了すると、自動的にホーム画面に移行します。また蒸留運転を自動的に開始します。

2 回目以降…
ブレーカを「ON(|)」して、約 5 秒間初期画面を表示した後、自動的にホーム画面に移行します。

ホーム画面では以下の操作を行うことができます。
・イオン交換水の採水（P. 12）
・蒸留水の採水（P. 14）
・採水台手動排水（P. 17）
・蒸留運転の開始・停止（P. 17）
・メニュー画面への移行（P. 18）
・履歴管理画面への移行（P. 39）

ホーム画面表示中は以下の動作が自動で行われます。
・蒸留運転（P. 17）
・ボイラ初期排水、ボイラ自動排水（P. 20）
・採水台自動排水（上記動作と連動）

アイコンヘルプ（ホーム画面）の表示



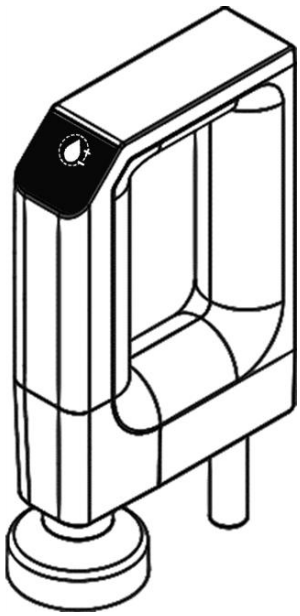
ホーム画面でアイコンをタッチすると、画面に表示されているアイコンの説明ウィンドウを表示します。

ウィンドウを閉じるときは右上のをタッチしてください。

2. 運転のしかた

イオン交換水の採水（ディスペンサ）

イオン交換水ディスペンサの操作方法



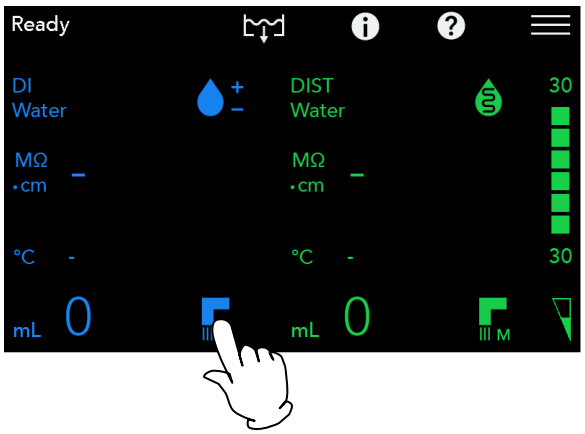
左図のディスペンサでイオン交換水を採水します。ボタンを 2 回続けて押すと設定している採水モードに合わせた採水を行います。タッチパネル採水（P.22）を On に設定すると操作パネルからも採水が可能です。
採水中は操作パネルの左上が「Dispense」表示になり、イオン交換水採水アイコンおよび「DI Water」の表示が点滅します。

※イオン交換水採水中は蒸留運転が停止します。
※流量の調整や半自動採水はできません。
※断水警報発生中は採水できません。
　定量採水中に断水が起こった場合は採水中断状態になります。復帰した後に再度採水ボタンを押すと、続きから採水できます。
※採水量にずれが生じた場合は採水量補正（P.22,23）を行ってください。

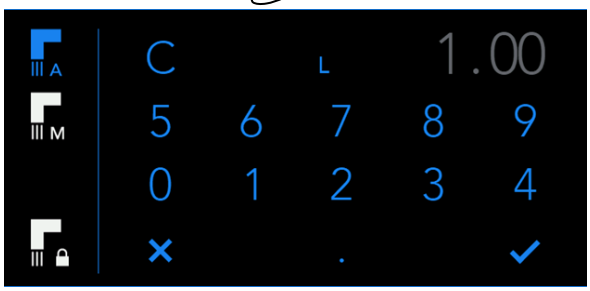
2. 運転のしかた

イオン交換水の採水

採水モードの変更と定量採水量の設定



操作パネル左側の採水モードをタッチすると、採水モードを選択するウィンドウが表示されます。



ウィンドウ左側にあるアイコンから、任意の採水モードをタッチし、その後✔をタッチすると採水モードを変更できます。

定量採水モードを選択した後は✔をタッチする前に右側のテンキーで定量採水量を設定できます。
任意の採水量を入力したのち✔をタッチすると、採水モードと定量採水量が確定します。



・定量採水
設定した水量で自動停止する採水モードです。
設定範囲：0.01～100.0L（10mL～100000mL）

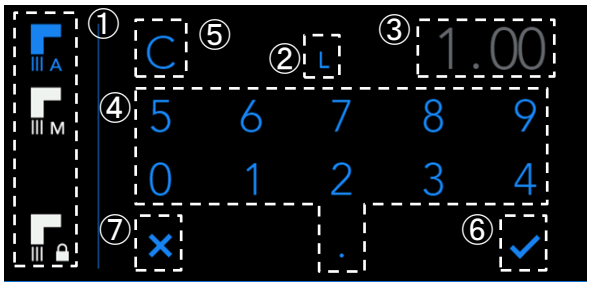


・連続採水
ボタン操作で停止するまで採水し続けるモードです。※
採水時のスイッチの押し方で停止方法が異なります。
単押し…再度スイッチを押すと停止します。
長押し(2 秒以上)…スイッチを離すと停止します。
※長時間の採水を続けた場合、自動的に採水を停止する場合があります。



・採水ロック
採水ロックを解除するまで、採水できません。

採水モード選択ウィンドウの説明



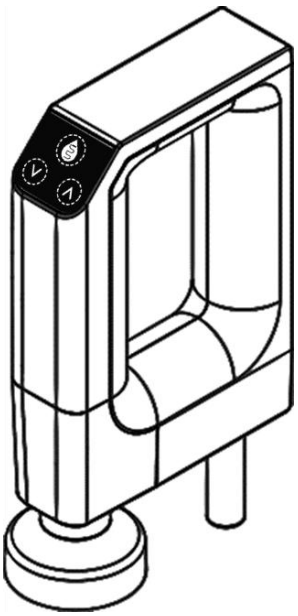
①：アイコンをタッチすると、
対応した採水モードに切り替わります。
②：入力中の単位を表示しています。
タッチすると入力単位を切り替えることができます。（ L ⇔ mL ）
※単位 mL では入力は十の桁からとなります。
例）テンキーで ’ 2’、” 0” と入力
単位 L の場合…20 L 単位 mL の場合 200 mL

③：入力中の値を表示します。
何も入力していない場合は前回の定量採水量を灰色で表示します。
④：定量採水モード時のみ、数字をタッチして定量採水量を入力できます。
設定範囲：0.01～100.0L（10～100000mL）
※範囲外の値を入力すると、確定時に上限・下限値にリミットされます。
⑤：入力中の値を取り消します。
⑥：採水モード及び定量採水量を確定しウィンドウを閉じます。
⑦：ウィンドウを閉じます。確定前の入力情報は反映されません。

2. 運転のしかた

蒸留水の採水（ディスペンサ）

蒸留水ディスペンサの操作方法



左図のディスペンサで蒸留水を採水します。ボタンを 2 回続けて押すと設定している採水モードに合わせた採水を行います。採水スイッチ下の∧∨ボタンを押すことで採水時の流量を調節できます。
タッチパネル採水（P.22）を On に設定すると操作パネルからも採水が可能です。
採水中は操作パネル左上が「Dispense」表示になり、蒸留水採水アイコンおよび「DIST Water」の表示が点滅します

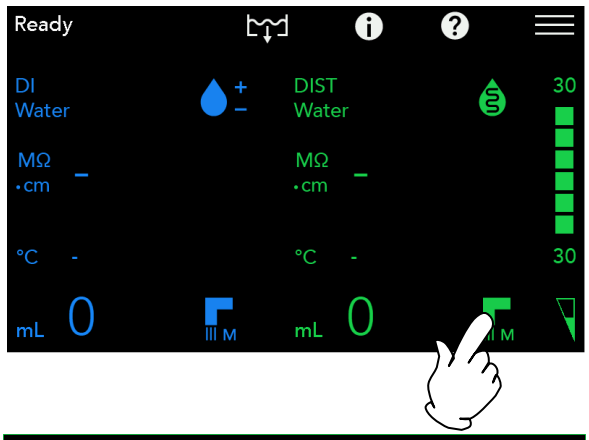
初めて採水する際は、ポンプ内にエアが溜まっているため、メンブレンフィルタを外して約 5 ℓ採水してください。

※定量採水や半自動採水の水量精度は流量最大時を基準としています。そのため低流量での採水時は精度が悪くなる可能性があります。
※半自動採水の滴下中は、流量によって採水量を検知しない可能性があります。また使用状況により流量は変動することがあります。
※タンクが渇水になると、ホーム画面のアイコンが灰色になり貯水量がタンク貯水量レベル 1（P.25）に達するまで蒸留水が採水できなくなります。定量採水、半自動採水中にタンクが渇水になった場合は採水中断状態になります。採水が可能になった後に再度採水ボタンを押すと、続きから採水することができます。
※採水量にずれが生じた場合は採水量補正（P.22,23）を行ってください。

2. 運転のしかた

蒸留水の採水

採水モードの変更と定量採水量の設定



操作パネル右側の採水モードをタッチすると、採水モードを選択するウィンドウが表示されます。



ウィンドウ左側にあるアイコンから、任意の採水モードをタッチし、その後✔をタッチすると採水モードを変更できます。

定量採水、半自動採水モードを選択した後は✔をタッチする前に右側のテンキーで定量採水量を設定できます。任意の採水量を入力したのち✔をタッチすると、採水モードと定量採水量が確定します。

・定量採水
設定した水量を自動で採水するモードです。
設定範囲：0.01～30.00L（10mL～30000mL）

・連続採水
ボタン操作で停止するまで採水し続けるモードです。※
採水時のスイッチの押し方で停止方法が異なります。
単押し…再度スイッチを押すと停止します。
長押し(2 秒以上)…スイッチを離すと停止します。
※長時間の採水を続けた場合、自動的に採水を停止する場合があります。

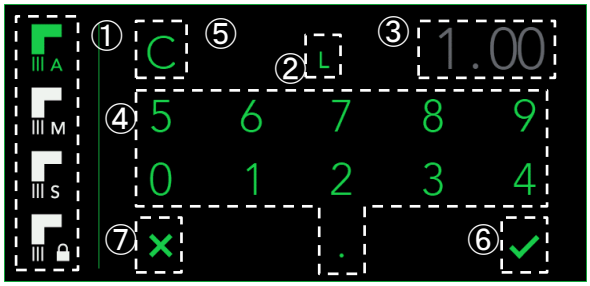
・半自動採水
設定した水量近く（滴下開始点 P. 22 参照）まで自動で採水し、その後滴下採水を行います。滴下採水は再度採水スイッチを押すか滴下を開始してから 5 分程度経過すると停止します。滴下中に∧∨ボタンを押すと流量を微調整できます。
設定範囲：0.01～30.00L（10mL～30000mL）

・採水ロック
採水ロックを解除するまで、採水できません。

2. 運転のしかた

蒸留水の採水

採水モード選択ウィンドウの説明



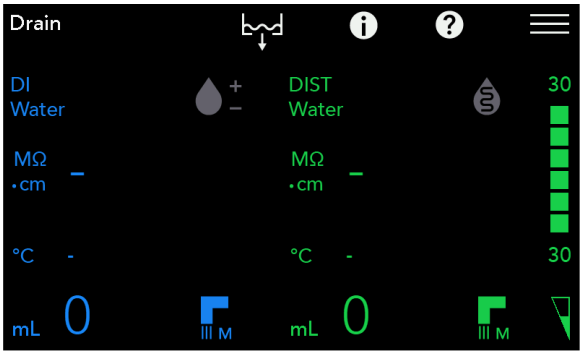
①：アイコンをタッチすると、
対応した採水モードに切り替わります。
②：入力中の単位を表示しています。
タッチすると入力単位を切り替えることができます。（ L ⇔ mL ）
※単位 mL では入力は十の桁からとなります。
例）テンキーで ’ 2’、” 0” と入力
単位 L の場合…**20** L 単位 mL の場合 **200** mL

③：入力中の値を表示します。
何も入力していない場合は前回の定量採水量を灰色で表示します。
④：定量採水・半自動採水モード時のみ、数字をタッチして定量採水量を入力できます。
設定範囲：0.01～30.00L（10～30000mL）
※範囲外の値を入力すると、確定時に上限・下限値にリミットされます。
⑤：入力中の値を取り消します。
⑥：採水モード及び定量採水量を確定しウィンドウを閉じます。
⑦：ウィンドウを閉じます。確定前の入力情報は反映されません。

2. 運転のしかた

採水台排水

採水台排水の手動動作



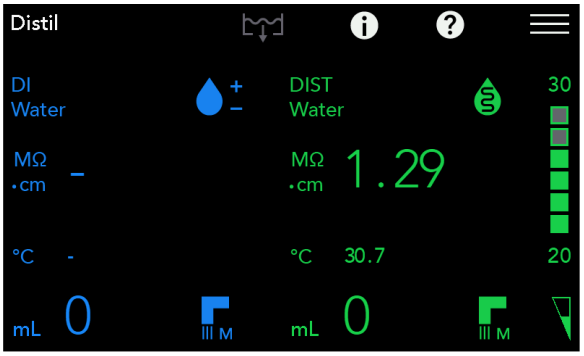
蒸留停止中及びイオン交換水採水中は採水台排水が動作しません。画面上部の採水台排水アイコンをタッチすると手動で動作できます。採水台手動排水中は画面左上が「Drain」表示になり、採水台排水アイコンが白色のまま以下のようなアニメーション表示になります。



採水台手動排水中は採水ができなくなります。2 分半経過または再度アイコンをタッチすると排水を停止します。

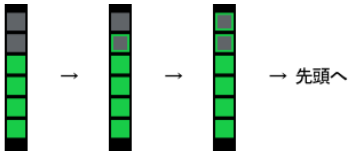
蒸留運転

蒸留運転の開始/停止



タンクゲージをタッチすると蒸留運転の開始・停止を変更できます。蒸留運転停止中はタンクゲージの上部に🔒を表示します。

蒸留運転中はタンク貯水量設定（P. 21）に従って蒸留を行います。蒸留中は画面左上が「Distil」表示になりタンクゲージが以下のような緑の枠線が点灯、消灯を繰り返すアニメーションを表示します。



蒸留中は採水台排水が自動で動作します。採水台自動排水中は画面上部の採水台排水アイコンが灰色になり、以下のようなアニメーション表示になります。

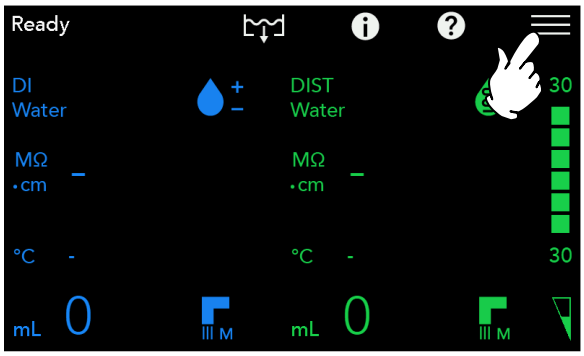


※イオン交換水採水中は蒸留運転が停止します。
※初留水排水動作について
ボイラ初期排水、ボイラ自動排水（P. 20）を行った直後の蒸留運転時は、開始から約 10 分は初留水排水動作となり水質が安定するのを待ちます。初留水排水動作が完了すると、蒸留水の水質表示とタンクへの貯水を開始します。

2. 運転のしかた

メニュー画面

メニュー画面への移行



ホーム画面にて右上の☰アイコンをタッチすることでメニュー画面に移行します。

メニュー画面の説明

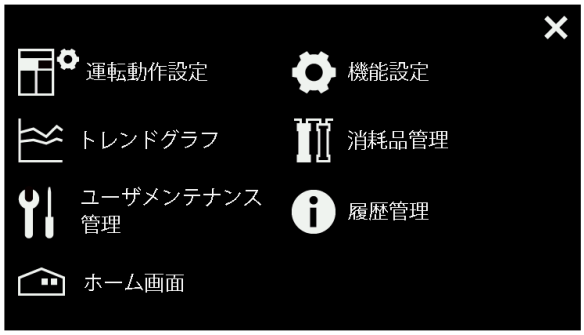


メニュー画面は左記の表示になります。
アイコンをタッチすることで、対応した設定・機能に移行します。

	運転動作設定	定量採水時の採水量の補正、蒸留モードの設定など各種運転動作の設定を行います。ボイラの手動排水などもこの設定から行います。	P. 19
	機能設定	表示する水質単位の変更や、ブザーの ON/OFF、表示言語の変更など、運転動作には関連しない各種設定を行います。	P. 26
	トレンドグラフ	純水ごとに水質・水温のトレンドデータをグラフ表示します。時刻に合わせて消耗品通知、警報、異常の発生状況も確認できます。	P. 28
	消耗品管理	各種消耗品の使用状況の確認や、交換通知のタイミングの変更などを行います。消耗品の交換もこの設定から行います。	P. 34
	ユーザ メンテナンス管理	定期メンテナンスの時期や製品の使用状況が確認できます。ヒータの交換や消耗品の初期洗浄もこの設定から行います。	P. 37
	履歴管理	消耗品通知、警報、異常の発生・解消時期や詳細情報が確認できます。	P. 39

※各画面では画面左上に⮌前に戻るアイコン、画面右上にホームに戻るアイコンが表示されます。それぞれタッチすると１つ前の画面またはホーム画面に戻ることができます。

アイコンヘルプ（メニュー画面）の表示



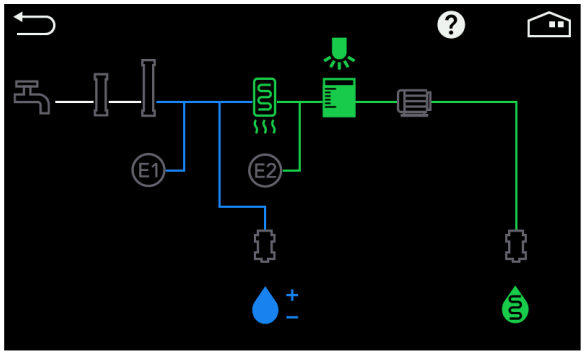
メニュー画面で？アイコンをタッチすると、画面に表示されているアイコンの説明ウィンドウを表示します。

ウィンドウを閉じるときは右上の✕をタッチしてください。

2. 運転のしかた

運転動作設定

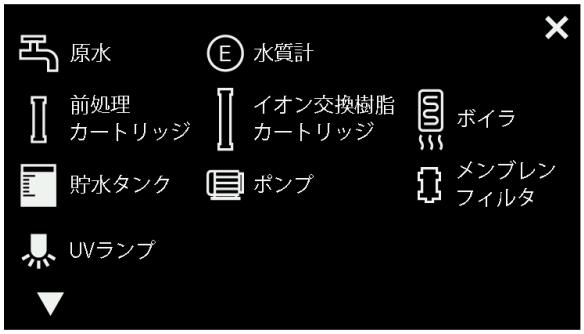
運転動作設定画面について



運転動作設定では左図のように、簡易的な本体構成フロー図（系統図）を表示します。
変更したい項目のアイコンをタッチすると、各項目の変更画面に移行します。

	ボイラ排水設定	ボイラ排水の周期の変更やボイラの手動排水を行います。	P. 20
	タンク 貯水量設定	タンク満水設定の変更や蒸留モードの変更を行います。	P. 21
	イオン交換水 採水設定	採水量の補正や滴下採水の開始点の変更、タッチパネル採水設定の変更などを行います	P. 22
	蒸留水 採水設定		
	UV ランプ設定 （オプション）	UV ランプの点灯モードの変更や点灯時間の変更、UV ランプの手動点灯を行います。	P. 24

アイコンヘルプ（運転動作設定画面）の表示



運転動作設定画面で?アイコンをタッチすると、画面に表示されているアイコンの説明ウィンドウを表示します。

ウィンドウを閉じるときは右上の✕をタッチしてください。

2. 運転のしかた

ボイラ排水設定

ボイラ排水設定について



ボイラ排水設定画面では以下の操作が可能です。

・自動ボイラ排水周期の変更

「排水周期」の横の▶をタッチすると、ボイラ排水周期の変更ができます。蒸留動作の積算時間が設定時間分経過するとボイラ自動排水を開始します。

設定範囲：3h00m、4h00m、5h00m

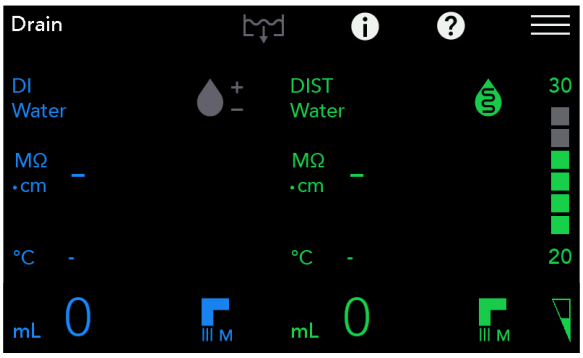
工場出荷時設定：5h00m

・ボイラ排水の手動開始・停止

▶ START をタッチするとボイラ排水を手動で開始します。手動排水が終了するまで他の画面へは移行できません。手動排水中は画面に■STOP と表示されます。タッチすると手動排水を停止します。また手動排水を行っても、ボイラ排水の周期動作には影響はありません

ボイラ排水時間：約 60 秒

ボイラ初期排水、ボイラ自動排水について



10 分以上ブレーカを「OFF(○)」していた場合、ホーム画面表示と同時にボイラ排水を行います。
ボイラ排水中は画面左上が「Drain」表示になり、完了するまでイオン交換水の採水はできません。

ボイラ排水は一度ボイラ排水を行ってから、以下のⅠ、Ⅱどちらかの条件を満たすと自動的に行います。

Ⅰ：10 時間経過する。

Ⅱ：蒸留時間が自動ボイラ排水周期設定時間分経過する。

※採水中にボイラ排水の条件を満たした場合は、採水終了後に排水を開始します。

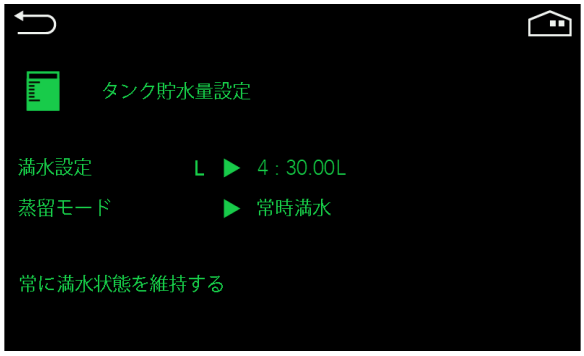
ボイラ排水中は採水台排水が自動で動作します。採水台自動排水中は画面上部の採水台排水アイコンがグレーになり、以下のようなアニメーション表示になります。



2. 運転のしかた

タンク貯水量設定

タンク貯水量設定について



タンク貯水量設定画面では以下の操作が可能です。

・タンク満水設定の変更
「満水設定」の横の▶をタッチすると、蒸留運転を終了する水量の変更ができます。
設定範囲：2L、10L、20L、30L

一日の蒸留水使用量に応じて、タンク満水値の設定をすることで、良い水質の水が常時使用可能になります。

・蒸留モードの変更
蒸留運転の再開タイミングを変更できます。
常時満水：常に満水状態を維持するように蒸留を再開します。
使い切り：タンクが渇水になった時のみ蒸留を再開します。

蒸留水の使用量に応じて、タンク貯水量上限値の設定と併せて設定してください。
使用量が多い場合は、満水設定を最大に設定し、蒸留モードを「常に満水」に設定してください。
工場出荷時設定：　満水設定：30L 蒸留モード：常時満水

※満水設定と蒸留モードの設定変更は、必ず初期運転開始時、またはタンクの蒸留水を使い切った後、蒸留運転開始前に行ってください

2. 運転のしかた

イオン交換水／蒸留水採水設定

イオン交換水／蒸留水採水設定について





イオン交換水/蒸留水採水設定画面では以下の操作が可能です。

・定量採水量の補正

「採水量補正」という表示の右にある▶をタッチすると、定量/半自動採水時の採水量の補正を行います。手順の詳細は次頁を参照してください。

工場出荷時設定：1000mL/1000mL

・滴下開始点の変更（蒸留水のみ）

「滴下開始」の横の▶をタッチすると、半自動採水時の滴下採水の開始タイミングの変更ができます。

選択範囲：5mL、10mL、15mL、20mL、25mL、30mL

工場出荷時設定：20mL

・リモート採水設定の変更

（オプション品：フットスイッチ専用機能）

「リモート採水」の横の▶をタッチすると、リモート採水機能の有効・無効を変更できます。なお後述のタッチパネル採水には影響しません。

リモート無効：リモート採水機能が無効になります。
リモートのみ：リモート採水機能が有効になり、ディスペンサでの採水は無効になります
リモート兼用：ディスペンサでの採水とリモートでの採水どちらも有効になります。

工場出荷時設定：リモート無効

※リモート採水機能の使い方は「OA107 フットスイッチ 取扱説明書」を参照してください。

・タッチパネル採水の ON、OFF（※）

「タッチパネル採水」の横の▶をタッチすると、パネル操作での採水の有効、無効を変更できます。

On:ホーム画面の採水アイコンをタッチすることで採水ができるようになります。
Off：ホーム画面でのアイコンタッチによる採水ができなくなります。Off に設定中に操作パネルでの採水を行おうとすると、設定が Off であることを示すウィンドウを表示します。

工場出荷時設定：Off

・採水量リセット設定の変更（※）

「採水量リセット」の横の▶をタッチすると、定量/半自動採水を途中で停止したときの動作を選択できます。

On：採水終了と同時に残量をリセットします。次回の採水は初めからとなります。
Off：採水終了から 1min 経過するまで残量をキープします。次回の採水は前回からの続きとなります。残量をキープしている間に、操作パネルの採水アイコン、採水台排水アイコン以外の場所をタッチすると採水量リセットの確認ウィンドウを表示します。☑をタッチすると残量をリセットできます。

設定範囲：On、Off

工場出荷時設定：On

※イオン交換水と蒸留水で共通の設定となります。

2. 運転のしかた

採水量補正

採水量補正について



「採水量補正」の横の▶をタッチすると、左図のウィンドウが開きます。補正は以下の手順で行います。

①基準量の入力

補正の基準となる水量の入力を行います。最も頻繁に使用する量を基準とすることをおすすめします。入力が完了したら☑をタッチして次に移行します。

設定範囲：500mL～9990mL



②基準量の採水

①で入力した水量を採水します。▶をタッチすると採水を開始します。採水中にアイコンを再度タッチすると採水を停止できますが、再度採水を行うときは初めからとなります。採水が完了したら画面下部中央にある▶をタッチして次に移行します。



③補正量の入力

②のフェーズで採水した水量をメスシリンダー等で実測して入力してください。入力が完了したら☑をタッチして補正を終了します。

入力可能範囲：基準量±20%

※採水量補正を中止する場合は、☒をタッチしてください。入力情報を反映せずにウィンドウが閉じます。

※誤った値を入力すると正確に補正されませんので注意して入力してください。

※②で採水した量が③での入力可能範囲を超えていた場合、本体配管内のつまりや部品不良が発生している恐れがございます。その際はお買い上げの販売代理店または弊社営業所までご連絡ください。

2. 運転のしかた

UV ランプ設定（オプション）

UV ランプ設定(オプション)について





UV ランプ設定画面では以下の操作が可能です。

・点灯モードの変更

「点灯モード」の横の▶をタッチすると、UV ランプの自動点灯モードを変更できます。

周期：設定した周期間隔毎に 1 回、UV ランプを点灯します。
ブレーカ「OFF(O)」時も周期カウントされます。ブレーカ「OFF(O)」中に設定した周期分経過した場合は、次のブレーカ「ON(|)」時に点灯します。

時刻：設定した時刻にあわせて UV ランプを点灯します。
設定可能な時刻は時刻 1, 時刻 2, 時刻 3 で別れており、それぞれの時刻で点灯する・しないを選択できます。最大で 1 日に 3 回点灯できます。
ブレーカ「OFF(O)」中に設定時刻に達した場合は、その時刻での点灯はスキップされます。

工場出荷時設定：周期

・点灯周期の変更【周期モード】

「周期」の横の▶をタッチすると、自動点灯する周期間隔を変更できます。

設定範囲：8h00m, 12h00m, 24h00m

工場出荷時設定：24h00m

・点灯時刻の変更【時刻モード設定時】

「時刻」の横の▶をタッチすると、自動点灯する時刻を変更できます。
設定範囲は時刻 1、時刻 2、時刻 3 でそれぞれ異なります。同じ時刻の中で複数回点灯させることは出来ません。

設定範囲：時刻 1…0：00～7：00　　時刻 2…8：00～15：00　　時刻 3…～23：00

工場出荷時設定：0：00、8：00、16：00

・点灯時間の変更

「時間」の横の▶をタッチすると、UV ランプを点灯する時間を変更できます。
1 日の点灯回数により、設定範囲が制限されます。

設定範囲：10min, 15min, 20min (1 日に 1 回点灯)
10min, 15min, (1 日に 2 回点灯)
10min, (1 日に 3 回点灯)

工場出荷時設定：10min

※設定時間はタンク満水時の点灯時間になります。
点灯時のタンク内の水量によって点灯時間が短縮されます（次頁を参照）。

・UV ランプの手動点灯・停止

START をタッチすると UV ランプを手動で点灯します。手動点灯が終了するまで他の画面へは移行できません。手動点灯中は画面に■STOP と表示されます。タッチすると手動点灯を停止します。UV ランプの点灯時間は先述の点灯時間の設定、及び手動点灯実行時のタンク内の水量に従います。また手動点灯を行っても自動点灯のタイミングには影響しません。
※タンク貯水量が少ない場合、手動点灯ができないことがあります。

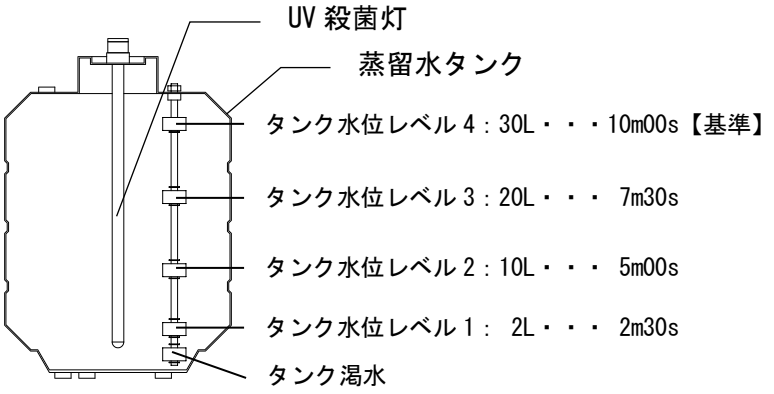
2. 運転のしかた

UV ランプ（オプション）について

タンクに貯水された蒸留水は、時間経過と共に細菌が繁殖し、水質を低下させる原因になります。本製品には、殺菌効果のある UV ランプをオプションで取り付けることができ、時間経過による自動点灯又はパネル操作による手動点灯をすることができます。

点灯時間について… UV ランプの点灯時間は、下図に示すように点灯時のタンク貯水量に応じて自動的に制限されます。

例）点灯時間 10min 設定の場合



※注意：UV ランプは絶対に直接見ないで下さい。

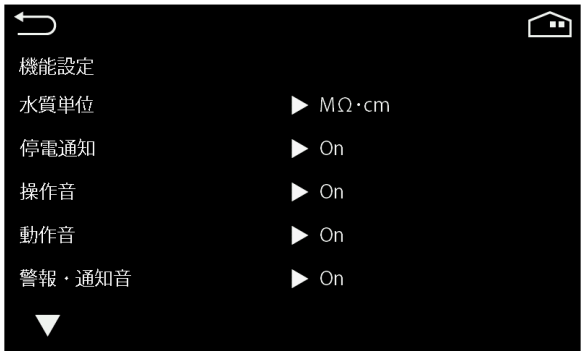
※長時間の UV ランプ照射は、蒸留水タンク等の劣化の原因になります。UV ランプの点灯時間は、工場出荷時設定である 24 時間毎に 10 分の点灯を推奨します。

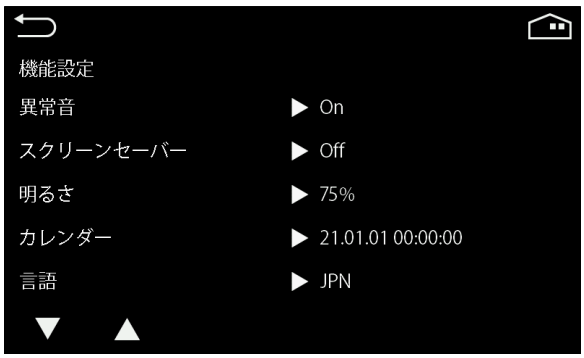
※自動点灯及び手動点灯時にタンク貯水量がタンク水位レベル 1 より少ない場合は UV ランプを点灯しません。

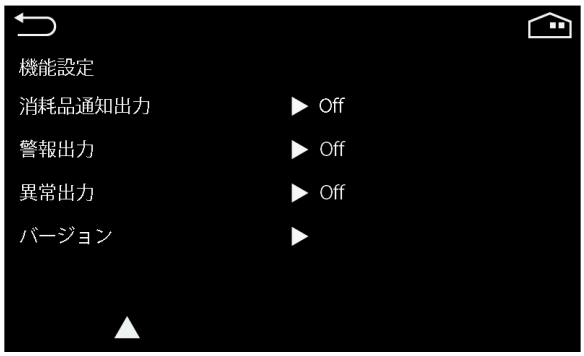
2. 運転のしかた

機能設定

機能設定について







機能設定画面は各種機能の有効、無効等の設定をリスト上に表示します。操作パネル左下の▲や▼をタッチするとページが移行します。
設定可能な項目は以下の通りです。

・水質単位

右の▶をタッチすると、ホーム画面に表示する水質の単位を変更できます

設定単位：$\times 10^4\Omega$・m、MΩ・cm、
10^{-4}S/m、μS/cm

工場出荷時設定：MΩ・cm

・停電通知

右の▶をタッチすると、停電発生警報の通知有無を変更できます。

On：停電復帰時に警報を通知します。
Off：停電復帰時に警報を通知しません。

工場出荷時設定：**On**

・操作音
・動作音
・警報・通知音
・異常音

右の▶をタッチすると、該当するブザーの有無を変更できます。

On：ブザーが鳴ります。
Off：ブザーが鳴りません。

工場出荷時設定：**全て On**

・スクリーンセーバー続行時間

右の▶をタッチすると、ホーム画面表示中に無操作の状態が続いたとき、スクリーンセーバーに移行するまでの時間を変更できます。

設定範囲：Off、5min、10min、30min、60min
工場出荷時設定：Off

・明るさ

右の▶をタッチすると、操作パネルの明るさを変更できます。

設定範囲：25%、50%、75%、100%
工場出荷時設定：75%

・カレンダー

右の▶をタッチすると、本体が記憶している日付、時間を変更できます。

※日付、時間を変更すると、変更以前のトレンドデータと同期がとれなくなりトレンドデータ記録不可警報が発生します。必要に応じてトレンドデータの出力を行った後、トレンドデータの消去を行ってください。警報の詳細はP.49 を参照してください。

※時計素子の電源回路は充電式ですので、ブレーカが「OFF(○)」の状態が 1 ヶ月以上継続した場合、充電切れにより停止する可能性があります。その場合、次回起動時にカレンダーが初期化されトレンドデータ記録不可警報が発生します。

2. 運転のしかた

機能設定

・言語

右の▶をタッチすると、操作パネルの表示言語を変更できます。

設定言語： JPN（日本語)、ENG（英語)、CHN（中国語）

工場出荷時設定：JPN

・消耗品通知出力（※）

右の▶をタッチすると、外部警報出力を行う条件を変更できます。

事前通知：いずれかの消耗品の事前通知、交換通知発生時に出力します。

交換通知：いずれかの消耗品の交換通知発生時に出力します。
定期メンテナンスの通知も含まれます

Off：消耗品や定期メンテナンスの通知による出力をしません。

工場出荷時設定：Off

・警報出力（※）

・異常出力（※）

右の▶をタッチすると、外部警報出力を行う条件を変更できます。

On：警報、異常発生時に出力します。

Off：警報、異常発生による出力をしません。

工場出荷時設定：Off

・ソフトバージョン

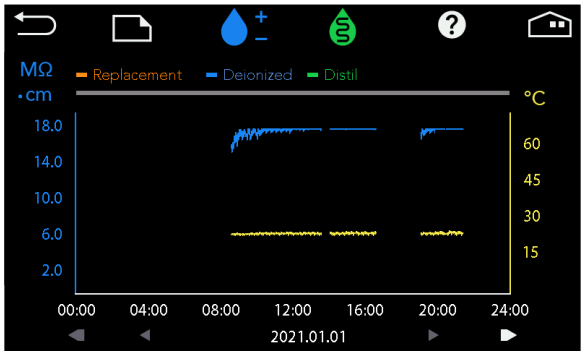
右の▶をタッチすると、本体情報の表示画面に移行します。

※オプションの外部端子出力機能を搭載している場合のみ表示されます。
必要に応じて、それぞれの出力条件を設定してください。
接続方法については「OA113/114 外部警報出力 取扱説明書」を参照してください。

2. 運転のしかた

トレンドグラフ

トレンドグラフ画面について



トレンドグラフ画面では過去の運転状態をグラフで確認することができます。
グラフの表示形式は時刻表示形式と時間表示形式があります。表示形式の詳細は次頁で記載します。

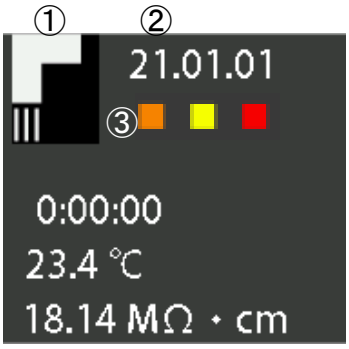
グラフ画面での操作は以下の通りです。

・詳細情報の表示
グラフ部分をタッチするとカーソルが表示され、重なった部分の詳細データを表示します。

①データ記録時の動作を表示します


採水中


蒸留運転中



②日付を表示します
③消耗品交換通知（橙色）、警報（黄色）、異常（赤色）の発生状況を表示します。データ記録時にいずれかの交換通知、警報、異常が発生していると、該当の色が点灯します。
④時刻を表示します
⑤水温を表示します
⑥水質を表示します。

・カーソルの移動
グラフ上にカーソルを表示した状態で画面下部の◀、▶アイコンをタッチするとカーソルを前後に 1 ドットずつずらすことができます。

・グラフのページ送り
画面下部の◀、▶アイコンをタッチすると、表示しているグラフを 1 ページ分ずらすことができます。各グラフのスケール毎に最大 10 ページ分までさかのぼって表示することができます。それよりも古いデータを参照したい場合は、トレンドデータの出力（P. 31）より外部にデータを出力することで確認できます。

・表示する純水の切り替え
画面上部にある純水の種類に応じたアイコンをタッチすると選択した純水のグラフを表示します。

・グラフメニューの表示
画面上部のアイコンをタッチするとグラフメニューを表示します。詳細は次頁を参照してください。

・アイコンヘルプの表示
画面上部にあるアイコンをタッチすると、画面に表示されているアイコンの説明ウィンドウを表示します。ウィンドウを閉じるときは右上のをタッチしてください。

※記録される水質について
イオン交換水は蒸留運転中とイオン交換水採水中の水質、蒸留水は蒸留運転中の水質が記録されます。
※トレンドグラフの更新について
トレンドグラフ表示中、その間取得したデータはグラフへ反映されません。表示する純水を切り替えた時やスケールを変更した時など、グラフを新しく描画するタイミングで反映されます。

2. 運転のしかた

グラフメニュー

グラフメニューについて



グラフメニューでは以下の操作が可能です。

・時刻表示

表示するグラフを「時刻表示」に切り替えます。「時刻表示」をタッチした後に続いて横軸のスケールを選択し、☑をタッチするとグラフの表示が切り替わります。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks

工場出荷時設定：1day

・時間表示

表示するグラフを「時間表示」に切り替えます。「時間表示」をタッチした後に続いて横軸のスケールを選択し、☑をタッチするとグラフの表示が切り替わります。測定時刻を確認する際は、グラフ部分をタッチして詳細情報を表示してください。

表示スケール：12hr、24hr、48hr、 96hr

工場出荷時設定：12hr

・消耗品通知

表示するグラフを「消耗品通知」に切り替えます。「消耗品通知」をタッチした後に続いて横軸のスケールを選択し、☑をタッチするとグラフの表示が切り替わります。定期メンテナンス通知の発生状況もこのグラフから確認できます。いずれも事前通知の発生状況は表示されません。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks

工場出荷時設定：1day

・警報

・異常

表示するグラフを「警報」または「異常」に切り替えます「警報」、「異常」をタッチした後に続いて横軸のスケールを選択し、☑をタッチするとグラフの表示が切り替わります。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks

工場出荷時設定：1day

・サンプリング周期(※)

トレンドデータの記録周期を変更できます。「サンプリング周期」をタッチした後に続いて変更したい周期を選択し、☑をタッチすると記録周期が変更できます。記録周期を変更すると、変更以前のデータと同期がとれなくなりトレンドデータ記録不可警報が発生します。必要に応じてトレンドデータの出力を行った後、トレンドデータの消去を行ってください。警報の詳細はP.49 を参照してください。

設定範囲：10Sec、30Sec、60Sec、120Sec

工場出荷時設定：30Sec

※設定されたサンプリング周期・描画ドット数の関係により、データがグラフに反映されないことがあります。

※トレンドデータの記録容量について

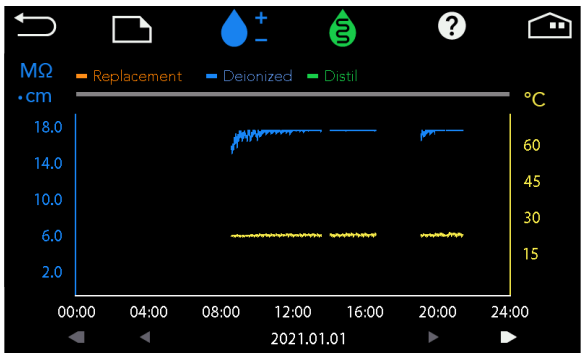
サンプリング周期の設定によって、トレンドデータの記録可能期間が変動します。期間を超えた場合は、古いデータから自動的に削除されますので、定期的にトレンドデータの出力（P.31）を行って下さい

サンプリング周期：10Sec…約 1 ヶ月、30Sec…約 3 か月、60Sec…約 6 か月、120Sec…約 12 ヶ月

2. 運転のしかた

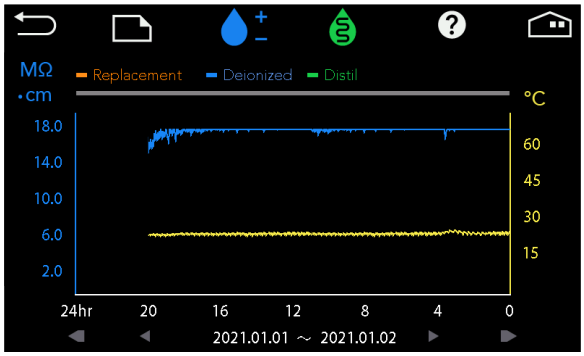
グラフの種類

表示グラフの一覧



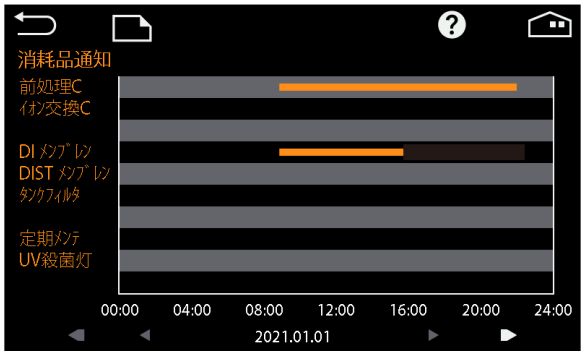
・**時刻表示**
本体が取得したデータを日付、時刻に合わせてグラフに表示します。使用していない時間のデータは非表示になります。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks



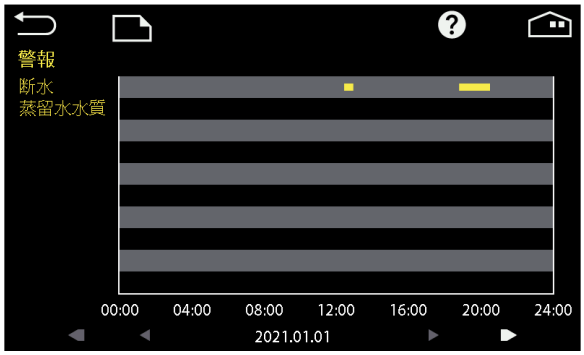
・**時間表示**
本体が実際に稼働している時間のデータを連続してグラフに表示します。

表示スケール：12hr、24hr、48hr、 96hr



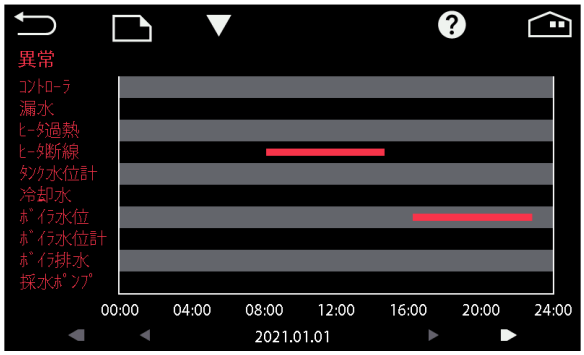
・**消耗品通知**
消耗品毎の交換通知の発生状況を日付、時刻に合わせてグラフに表示します。事前通知の発生状況は表示されません。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks



・**警報**
警報の発生状況を日付、時刻に合わせてグラフに表示します。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks



・**異常**
異常の発生状況を日付、時刻に合わせてグラフに表示します。操作パネル左上の▲や▼をタッチすると表示する異常を切り替えることができます。

表示スケール：1day、1week、2weeks、4weeks

2. 運転のしかた

トレンドデータの消去/出力

・トレンドデータの消去

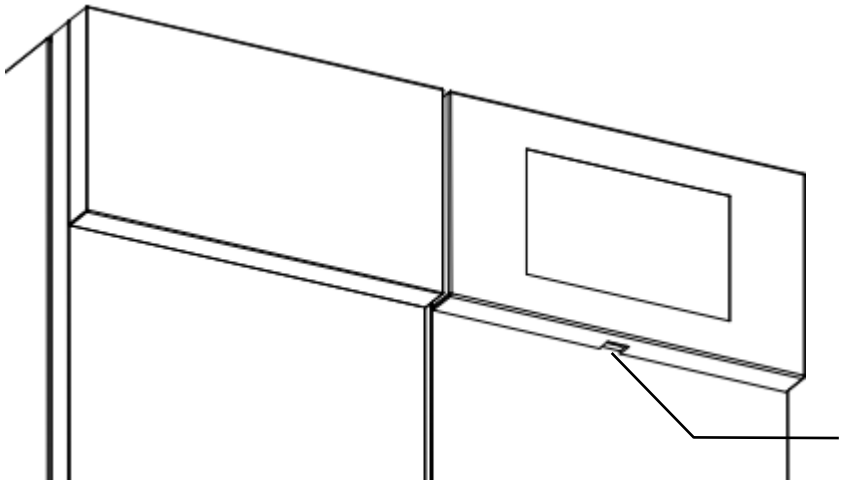
グラフメニュー下部の🗑アイコンをタッチすると、トレンドデータ消去の確認ウィンドウを表示します。☑をタッチすると記録しているトレンドデータを全て消去します。
トレンドデータ記録不可警報が発生していた場合は、警報が解消します。
一度削除したデータは復旧できません。データの消去は十分確認の上行ってください。

・トレンドデータの出力

本機に搭載されている USB 差込口より本機が記録したトレンドデータを USB フラッシュメモリに出力することができます。
本機に USB メモリを差し込んだ状態でグラフメニュー下部の📤アイコンをタッチすると、トレンドデータのデータ出力確認ウィンドウを表示します。☑をタッチすると記録しているトレンドデータの出力を開始します。
出力したデータは USB メモリ内に以下のフォーマットで格納されます。

フォルダ名　：製品型式と同じ名称　例：「SWG252」
ファイル名　：LOG_”出力した日付-時刻”
ファイル形式：csv
例）2020 年 1 月 23 日の 12 時 34 分 56 秒に出力した場合…「LOG_20200123-123456.csv」

USB 差込口は操作パネル下部にあります。



データ出力中に以下の表示が出た場合…

「USB メモリが挿入されていません」　：USB メモリを認識していません。USB メモリを差し直した後また出力してください。同じ表示が出る場合は別の USB メモリを用意してください。

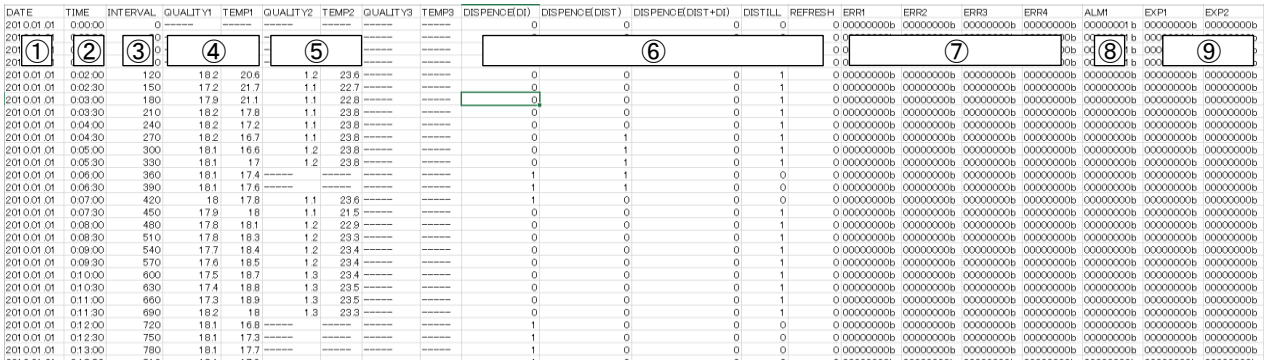
「USB メモリの空き容量が不足しています」：USB メモリの容量不足です。新しい USB メモリを用意してください。

※装置に認識されない恐れがありますので、64GB 以上の USB メモリを接続しないでください。
　また、すべての USB フラッシュメモリの動作を保証するものではありません。
※ハードディスクなど、その他の外部メディアは使用できません。
※ノイズのある環境下では USB メモリへの書き込みが失敗することがあります。データの出力はノイズのない環境下で行ってください。

2. 運転のしかた

出力データのフォーマット

出力データのフォーマットについて



DATE	TIME	INTERVAL	QUALITY1	TEMP1	QUALITY2	TEMP2	QUALITY3	TEMP3	DISPENCE(DI)	DISPENCE(DIST)	DISPENCE(DIST+DI)	DISTILL	REFRESH	ERR1	ERR2	ERR3	ERR4	ALM1	EXP1	EXP2
2010/01/01	0:00:00	0	------	------	------	------	------	------	0	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000001 b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:00:30	30	------	------	------	------	------	------	0	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000001 b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:01:00	60	------	------	------	------	------	------	0	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000001 b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:01:30	90	------	------	------	------	------	------	0	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000001 b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:02:00	120	18.2	20.6	1.2	23.6	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:02:30	150	17.2	21.7	1.1	22.7	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:03:00	180	17.9	21.1	1.1	22.8	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:03:30	210	18.2	17.8	1.1	23.8	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:04:00	240	18.2	17.2	1.1	23.8	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:04:30	270	18.2	16.7	1.1	23.8	------	------	0	1	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:05:00	300	18.1	16.6	1.2	23.8	------	------	0	1	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:05:30	330	18.1	17	1.2	23.8	------	------	0	1	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:06:00	360	18.1	17.4	------	------	------	------	1	1	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:06:30	390	18.1	17.6	------	------	------	------	1	1	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:07:00	420	18	17.8	1.1	23.6	------	------	1	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:07:30	450	17.9	18	1.1	21.5	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:08:00	480	17.8	18.1	1.2	22.9	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:08:30	510	17.8	18.3	1.2	23.3	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:09:00	540	17.7	18.4	1.2	23.4	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:09:30	570	17.6	18.5	1.2	23.4	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:10:00	600	17.5	18.7	1.3	23.4	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:10:30	630	17.4	18.8	1.3	23.5	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:11:00	660	17.3	18.9	1.3	23.5	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:11:30	690	18.2	18	1.3	23.3	------	------	0	0	0	1	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:12:00	720	18.1	16.8	------	------	------	------	1	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:12:30	750	18.1	17.3	------	------	------	------	1	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b
2010/01/01	0:13:00	780	18.1	17.7	------	------	------	------	1	0	0	0	0	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b	00000000b

① DATE…データ取得時の日付です。
② TIME…データ取得時の時刻です。
③ INTERBAL…トレンドデータ記録開始からの経過時間です。
④ QUALITY1,TEMP1…イオン交換水の水質・水温です。
⑤ QUALITY2,TEMP2…蒸留水の水質・水温です。
⑥ ステータス表示です。
DISPENCE(DI)…イオン交換水採水時に「1」になります。
DISPENCE(DIST)…蒸留水採水時に「1」になります。
DISTILL…蒸留運転中に「1」になります。
⑦ 異常表示です。異常発生時は該当の桁の数値が「1」になります。
右側のｂは2進数を表していますので桁数には含めません。

ERR1
1桁目…コントローラ異常
2桁目…漏水異常
3桁目…ヒータ加熱検知
4桁目…ヒータ断線検知
5桁目…タンク水位計異常検知
6桁目…冷却水・給水弁異常検知
7桁目…ボイラ水位異常検知
8桁目…ボイラ水位計異常検知

ERR2
1桁目…ボイラ排水経路異常検知
2桁目…蒸留水採水ポンプ異常検知
3桁目…イオン交換水水質計異常
4桁目…蒸留水水質計異常
5桁目…使用しません
6桁目…イオン交換水採水経路異常検知
7桁目…蒸留水採水経路異常検知
8桁目…イオン交換水採水流量低下異常検知

ERR3
1桁目…使用しません
2桁目…使用しません
3桁目…使用しません
4桁目…使用しません
5桁目…使用しません
6桁目…使用しません
7桁目…使用しません
8桁目…使用しません

ERR4
1桁目…使用しません
2桁目…使用しません
3桁目…使用しません
4桁目…使用しません
5桁目…内部通信異常検知
6桁目…使用しません
7桁目…使用しません
8桁目…使用しません

出力データのフォーマット

⑧ 警告表示です。警報発生時は該当の桁の数値が「1」になります。
右側のｂは 2 進数を表していますので桁数には含めません。

ALM1　1 桁目…断水警報
2 桁目…蒸留水水質警報
3 桁目…使用しません
4 桁目…使用しません
5 桁目…使用しません
6 桁目…使用しません
7 桁目…使用しません
8 桁目…使用しません

⑨ 消耗品通知表示です。消耗品交換通知の発生時は該当の桁の数値が「1」になります。
右側のｂは 2 進数を表していますので桁数には含めません。

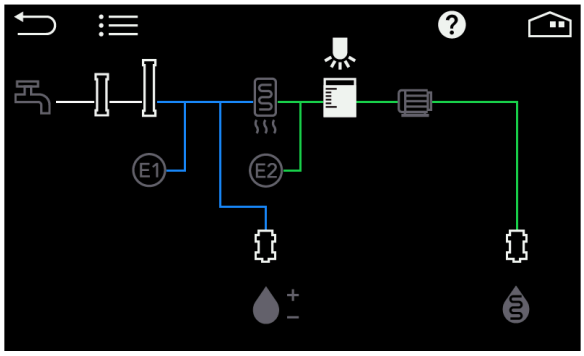
EXP1		EXP2	
	1 桁目…前処理カートリッジ		1 桁目…UV ランプ（オプション）
	2 桁目…イオン交換樹脂カートリッジ		2 桁目…使用しません
	3 桁目…使用しません		3 桁目…使用しません
	4 桁目…メンブレンフィルタ（DI）		4 桁目…使用しません
	5 桁目…メンブレンフィルタ（DIST）		5 桁目…使用しません
	6 桁目…タンク用エアベントフィルタ		6 桁目…使用しません
	7 桁目…使用しません		7 桁目…使用しません
	8 桁目…定期メンテナンス		8 桁目…使用しません

※QUALITY3、TEMP3、DISPENCE(DIST＋DI)、REFRESH は本製品では使用しません。

2. 運転のしかた

消耗品管理

消耗品管理画面について



消耗品管理画面では左図のように、簡易的な本体構成フロー図（系統図）を表示します。
各消耗品のアイコンをタッチすると、消耗品の詳細画面に移行します。

- 前処理カートリッジ
- イオン交換樹脂カートリッジ
- タンク用エアベントフィルタ
- メンブレンフィルタ
- UV ランプ（オプション）

消耗品の事前通知が発生している場合は該当する消耗品のアイコンが橙色に点滅します。交換通知が発生している場合はアイコンが橙色に点灯します。

画面左上のアイコンをタッチするとリスト表示画面に移行します。

アイコンヘルプ（消耗品管理画面）



消耗品管理画面でアイコンヘルプをタッチすると、画面に表示されているアイコンの説明ウィンドウを表示します。

ウィンドウを閉じるときは右上のをタッチしてください。

消耗品のリスト表示について



リスト表示画面では、各消耗品の現在の使用状況と前回の使用状況が確認できます。消耗品名称の右にあるをタッチすると、消耗品の詳細画面に移行します。

消耗品の事前通知が発生している場合は該当する消耗品の名称が橙色に点滅します。交換通知が発生している場合は橙色に点灯します。

2. 運転のしかた

消耗品詳細画面

消耗品詳細画面について



消耗品詳細画面では消耗品の使用状況及び、事前通知、交換通知のタイミングを確認できます。
事前通知、交換通知が発生している場合は、消耗品の名称と通知に該当している値が橙色に点灯します。

消耗品詳細画面では以下の操作が可能です。

・通知タイミングの変更

各通知の横にある▶をタッチすると、テンキーがポップアップし、所望の数値を入力して☑をタッチすると各通知のタイミングを変更できます。

通知時期（工場出荷時）

消耗品名	項目	事前通知	交換通知
前処理カートリッジ	通水量	4500[L]	5000[L]
	経過時間	150[day]	180[day]
イオン交換樹脂カートリッジ	水質	5.00[MΩ･cm] (0.200[μS/cm])	1.00[MΩ･cm] (1.000[μS/cm])
メンブレンフィルタ	通水量	400[L]	500[L]
	経過時間	60[日]	90[日]
タンク用エアベントフィルタ	経過時間	335[day]	365[day]
UV ランプ（オプション）	通電時間	90[hr]	100[hr]

※通知項目が 2 つある消耗品はどちらか一方の項目が通知時期に達すると通知が出ます。
※設定範囲について
- 事前通知のタイミングを交換通知よりも遅らせる設定はできません。
- 交換通知を工場出荷時設定よりも大きく（水質の場合は小さく）設定することはできません。

・交換手順画面への移行

画面右上にあるアイコンをタッチすると、消耗品の交換手順画面を表示します。消耗品の交換を行う際はこのアイコンをタッチしてから交換作業を行ってください。詳細は次頁を確認してください。

画面左上にあるアイコンをタッチするとフロー図（系統図）表示、アイコンをタッチするとリスト表示に戻ります。

2. 運転のしかた

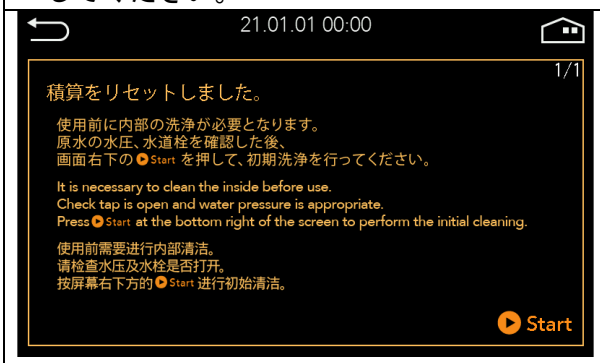
消耗品交換手順画面

消耗品交換手順画面について



各種消耗品の交換にあたって、簡易的な交換手順を表示します（左図は前処理カートリッジの交換手順）。画面左下の▼をタッチにすると次の手順に移行します。
イオン交換水採水直後やボイラ給水直後など、装置配管内の圧力が高い状態でこの画面を表示した場合、配管内の圧抜きが完了するまで「交換準備中」を示すポップアップが表示されることがあります。ポップアップ表示中に各種消耗品を製品から外しますと配管内に残った水が外に噴き出す可能性がありますので、圧抜きが完了しポップアップが自動的に消去されるまで消耗品の交換は行わないでください。
画面右上にあるアイコンをタッチすると、積算リセットの確認ウィンドウを表示します。☑をタッチすると、通水量や経過時間などの使用状況をリセットして新たに 0 からカウントを行います。交換作業完了後は必ずこの積算リセットを行ってください。

※必ず画面に表示されている注記に従って交換を行ってください。交換手順画面の表示中にブレーカを「OFF(○)」したときのみ、次にブレーカを「ON(｜)」したときは同じ画面に復帰します。
※消耗品の交換方法については、画面に表示される交換手順または、「取扱説明書 構造編」を参照してください。



一部の消耗品は積算リセット後に消耗品の初期洗浄が必要になります。画面の指示に従い画面右下にある START をタッチして初期洗浄を行ってください。約 5L 通水すると洗浄は完了し、交換した消耗品の詳細画面に移行します。
初期洗浄中に☒をタッチすると、初期洗浄中止の確認ウィンドウを表示します。中止する場合は☑をタッチしてください。初期洗浄を中止し、自動的に交換した消耗品の詳細画面に移行します。

※断水中、漏水発生中は初期洗浄を実行できません。また初期洗浄中に断水、漏水が発生した場合は自動で洗浄を中止します。
※初期洗浄は消耗品内のエア抜き、及び初期不純物の除去を目的としています。中止した場合はご使用前にユーザメンテナンス管理（P.37）より初期洗浄を実行してからご使用ください。

2. 運転のしかた

ユーザメンテナンス管理

ユーザメンテナンス管理画面について





ユーザメンテナンス管理画面では定期メンテナンスの予定日や本体の使用状況等を確認できます。
画面左下の▲や▼をタッチするとページが移行します。
確認可能な情報は以下の通りです

- **定期メンテナンスの事前通知日**
- **定期メンテナンスの通知日**
- **定期メンテナンスの前回実施日**
- **ヒータの動作時間**
- **蒸留水採水ポンプの動作時間**
- **本体の積算通電時間**
- **イオン交換水の積算採水量**
- **イオン交換水のボイラ供給量**
- **イオン交換水の積算通水量**
- **蒸留水の積算採水量**
- **蒸留水の積算精製量**

また以下の操作が可能です。

- **ヒータの交換/キャリブレーション**
- **初期洗浄の実行**

詳細は次頁を確認してください。

2. 運転のしかた

ヒータ交換・キャリブレーション

ヒータ交換手順画面について



ヒータ清掃・交換にあたって、簡易的な交換手順を表示します。画面左下の▼をタッチにすると次の手順に移行します。
イオン交換水採水直後やボイラ給水直後など、装置配管内の圧力が高い状態でこの画面を表示した場合、配管内の圧抜きが完了するまで「交換準備中」を示すポップアップが表示されることがあります。圧抜きが完了しポップアップが自動的に消去されてから交換作業を行ってください。
画面右上にあるアイコンをタッチすると、積算リセットの確認ウィンドウを表示します。☑をタッチすると、通電時間をリセット後、自動的にヒータキャリブレーションを 5 分間行います。終了後は完了を知らせるポップアップを表示します。
ヒータの交換作業完了後はこの積算リセットとヒータキャリブレーションを確実に行ってください。

※ヒータの交換を行う際は必ずブレーカを落としてから作業を行ってください。交換手順画面を表示中にブレーカを「OFF(○)」したときのみ、次にブレーカを「ON(｜)」したときは同じ画面に復帰します。
※ヒータの交換方法については、画面に表示される交換手順または、「取扱説明書 構造編」を参照してください。
※断水中や異常などにより蒸留運転が禁止されている状態(P. 43)ではヒータの積算リセット及びヒータキャリブレーションは実行できません。またキャリブレーション中に警報や異常が発生した場合は自動でキャリブレーションを中止します。
※積算リセットの確認ウィンドウで☒をタッチすると、続いてキャリブレーション実行の確認ウィンドウを表示します。☑をタッチすると、ヒータの通電時間のリセットは行わずにヒータキャリブレーションのみ実行します。

初期洗浄

初期洗浄画面について



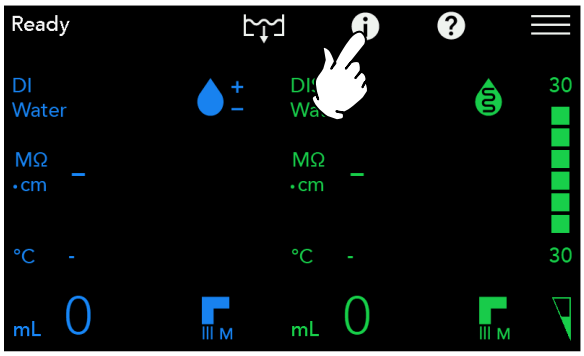
「ボイラ前初期洗浄」の横の START をタッチすると、消耗品内のエア抜きや不純物取り除くための初期洗浄を実行します。約 5L 通水した後、ブザーが鳴って自動的に終了します。
初期洗浄中に表示するポップアップの☒をタッチすると、初期洗浄中止の確認ウィンドウを表示します。中止する場合は☑をタッチしてください。初期洗浄を中止し、自動的にホーム画面に移行します。

※断水中、漏水発生中は初期洗浄を実行できません。また初期洗浄中に断水、漏水が発生した場合は自動で洗浄を中止します。

2. 運転のしかた

履歴管理

履歴管理画面への移行



ホーム画面、またはメニュー画面のアイコンをタッチすると、履歴管理画面を表示します。

履歴管理画面について



履歴管理画面では消耗品の通知、警報、異常の発生履歴を確認できます。

各項目の横にあるをタッチすると、履歴のリスト表示画面に移行します。

- **消耗品通知履歴**
  消耗品の事前通知、交換通知や定期メンテナンス通知履歴が確認できます。
  発生中の項目がある場合は右側の表示が橙色に点灯します。
- **警報発生履歴**
  警報発生履歴が確認できます。
  発生中の項目がある場合は右側の表示が黄色に点灯します。
- **異常発生履歴**
  異常発生履歴が確認できます。
  発生中の項目がある場合は右側の表示が赤色に点灯します。

右側に表示される数値の意味は右図の通りです。

現在発生している件数　履歴総件数　新規件数



2. 運転のしかた

履歴管理

消耗品通知履歴画面について



消耗品通知履歴画面では消耗品の事前通知、交換通知や定期メンテナンス通知の履歴が最新のものから順に表示されます。
画面左下の▲や▼をタッチするとページが移行します。
各履歴の一番右の表示は、その通知が現在どのような状態かを表しています。

New　：通知発生中。詳細情報未確認。
Check：通知発生中。詳細情報確認済み。
Done　：通知解消、対応済み。
※Done の履歴は白色表示になります

消耗品名称の右にある▶をタッチすると本体構成のフロー図が表示され、該当するアイコンの色が変化します。該当のアイコンをタッチすると消耗品の詳細画面（P. 35）に移行します
定期メンテナンスの通知の場合は右にある▶をタッチするとユーザメンテナンス管理画面(P. 37)に移行します。

警報発生履歴、異常発生履歴画面について



警報発生履歴や異常発生履歴画面では警報、異常の発生履歴が最新のものから順に表示されます。
画面左下の▲や▼をタッチするとページが移行します。
各履歴の一番右の表示は、その警報、異常が現在どのような状態かを表しています。

New　：警報、異常発生中。詳細情報未確認。
Check：警報、異常発生中。詳細情報確認済み。
Done　：警報、異常解消済み。
※Done の履歴は白色表示になります



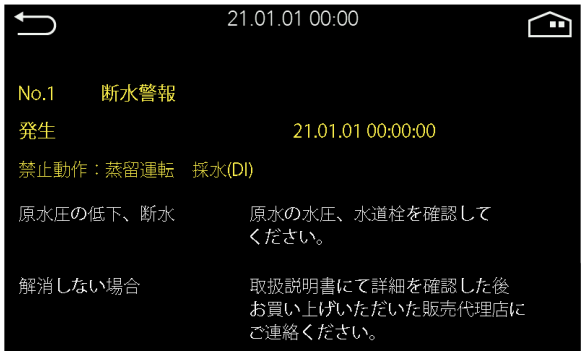
警報、異常名称の右にある▶をタッチすると本体構成のフロー図が表示され、警報、異常箇所に該当するアイコンの色が変化します。該当のアイコンをタッチすると詳細情報の表示画面に移行します

※フロー図に関連しない警報、異常に関しては直接詳細情報画面に移行します。

2. 運転のしかた

履歴管理

警報詳細、異常詳細画面について





警報や異常詳細画面では警報、異常ごとに下記の情報を表示します。

・警報ナンバー、エラーコード
・警報、異常名称
・発生日時
・発生中に禁止になる動作
・警報（異常）の発生原因
・対処方法

警報（異常）が発生した場合は、この詳細画面の表示、及び本取扱説明書の「3. 困ったときには（P. 49～）」の記載に従って対処してください。

警報（異常）解消後は下の画面のように白色表示となり、解消日を表示するようになります。

3. 困ったときには

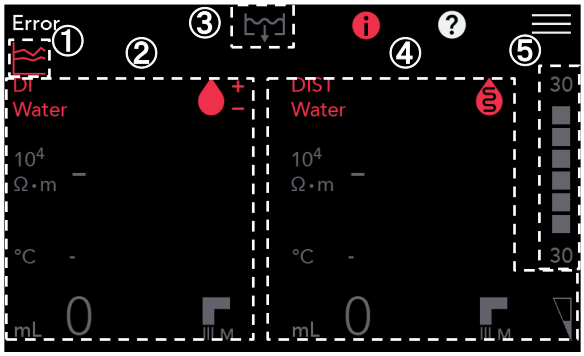
表示と内容



各種消耗品の交換通知や警報、異常が発生した際はブザーが鳴り、ホーム画面に左図のようなポップアップを表示します。

①	消耗品通知、警報、異常のポップアップを切り替えます。
②	表示している通知や異常の内容を切り替えます。
③	表示している通知や異常の原因となる箇所をフロー図で表示します。点灯しているアイコンをタッチすると、詳細情報画面に移行します。 フロー図に関連しない通知、異常については直接詳細情報画面に移行します。
④	ポップアップを消去します。複数表示している際は一画面ずつ消去します。

断水警報、及び異常発生時は、それぞれ特定の動作が禁止になります。禁止になる動作に合わせてホーム画面の表示が赤色や灰色に部分的に変化します。



①	トレンドデータの記録禁止
②	イオン交換水採水禁止
③	採水台排水禁止
④	蒸留水採水禁止
⑤	蒸留運転禁止

3. 困ったときには

表示と内容

禁止動作の一覧は以下の通りです。

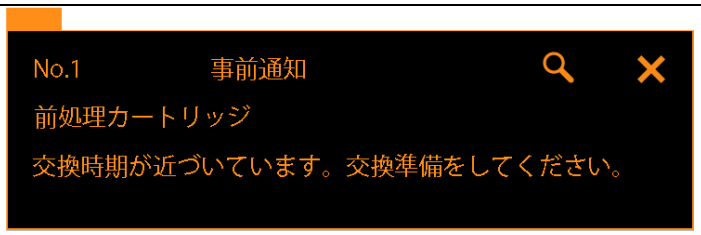
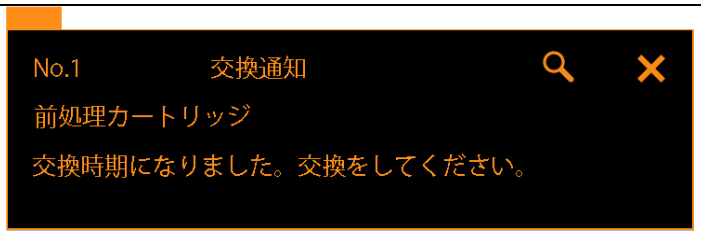
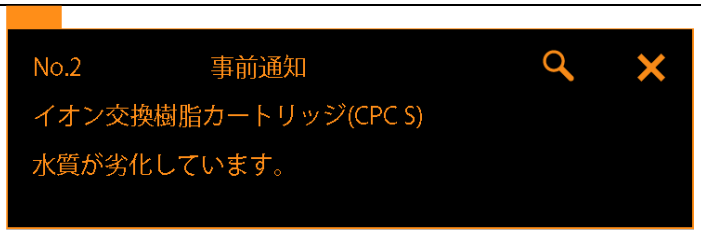
○…動作可能　×…動作禁止

	蒸留運転	イオン交換水採水	蒸留水採水	採水台排水	ボイラ排水	トレンドデータの記録
各種消耗品 事前通知	○	○	○	○	○	○
各種消耗品 交換通知	○	○	○	○	○	○
断水警報	×	×	○	×	○	○
蒸留水水質警報	○	○	○	○	○	○
停電発生警報	○	○	○	○	○	○
トレンドデータ記録不可警報	○	○	○	○	○	×
コントローラ異常（Er15）	×	×	×	×	×	○
漏水異常（Er31）	×	×	×	×	×	○
ヒータ過熱異常（Er32）	×	○	○	○	○	○
ヒータ断線異常（Er03）	×	○	○	○	○	○
タンク水位計異常（Er34）	×	○	×	○	○	○
冷却水・給水弁異常（Er35b）	×	×	○	○	○	○
ボイラ水位異常（Er35a）	×	○	○	○	○	○
ボイラ水位計異常（Er36）	×	×	○	○	○	○
ボイラ排水経路異常（Er35c）	×	○	○	○	×	○
蒸留水採水ポンプ異常（Er27）	×	○	×	○	○	○
イオン交換水水質計異常（Er42a）	×	×	○	○	○	○
蒸留水水質計異常（Er40）	×	○	○	○	○	○
イオン交換水採水経路異常（Er38e）	○	×	○	○	○	○
蒸留水採水経路異常（Er38f）	×	○	×	○	○	○
イオン交換水流量低下異常（Er38a）	○	×	○	○	○	○
内部通信異常（Er00）	×	×	×	×	×	○

3. 困ったときには

消耗品通知

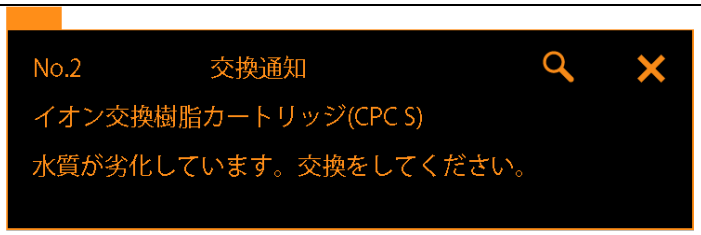
消耗品関連の通知は以下の二種類があります。
　事前通知…交換時期が近づいていますので、新品の準備などを行ってください。
　交換通知…交換時期になりましたので、消耗品を交換してください。
※消耗品交換時の操作は P. 32～36 を参照してください。

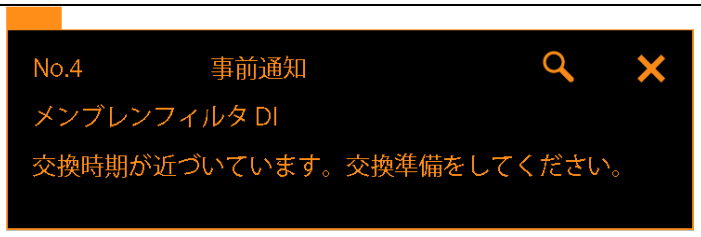
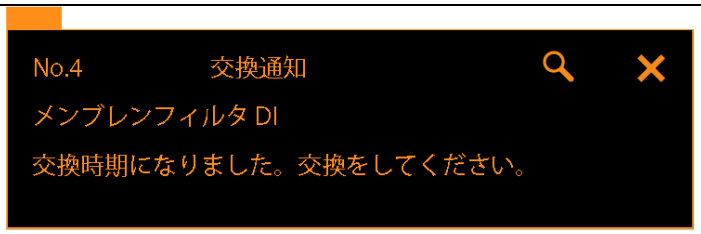
<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">前処理
カートリッジ
事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>前処理カートリッジの通水量及び使用日数が事前通知条件を超えた場合</td><td>前処理カートリッジの交換時期が近づいていますので、新品の用意など交換準備を行ってください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">前処理
カートリッジ
交換通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>前処理カートリッジの通水量及び使用日数が交換通知条件を超えた場合</td><td>前処理カートリッジを交換してください。
交換後、消耗品詳細画面から交換手順画面に入り、リセット操作を行ってください（P. 36 参照）。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">イオン
交換樹脂
カートリッジ
事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>イオン交換水の水質が事前通知条件を下回った状態が判定時間以上続いた場合</td><td>・一時的に水質が低下している可能性がありますので、イオン交換水をしばらく採水してください。

水質に変化が無い場合、イオン交換樹脂カートリッジの交換時期が近づいていますので、新品の用意など交換準備を行ってください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

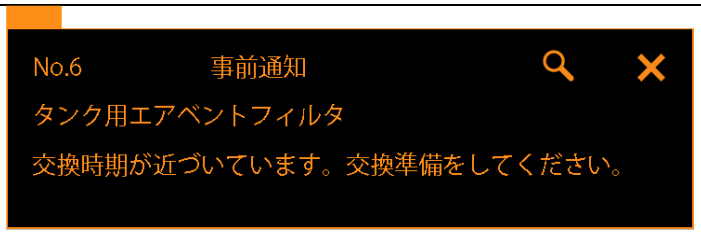
消耗品通知

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">イオン
交換樹脂
カートリッジ
交換通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>イオン交換水の水質が交換通知条件を下回った状態が判定時間以上続いた場合</td><td>・一時的に水質が低下している可能性がありますので、イオン交換水をしばらく採水してください。

水質に変化が無い場合、イオン交換樹脂カートリッジを交換してください。
交換後、消耗品詳細画面から交換手順画面に入り、リセット操作を行ってください（P. 36 参照）。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">メンブレン
フィルタ
(DI)
事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>イオン交換水側のメンブレンフィルタの通水量及び使用日数が事前通知条件を超えた場合</td><td>メンブレンフィルタの交換時期が近づいていますので、新品の用意など交換準備を行ってください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">メンブレン
フィルタ
(DI)
交換通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>イオン交換水側のメンブレンフィルタの通水量及び使用日数が交換通知条件を超えた場合</td><td>メンブレンフィルタを交換してください。
交換後、消耗品詳細画面から交換手順画面に入り、リセット操作を行ってください（P. 36 参照）。</td></tr>
</table>

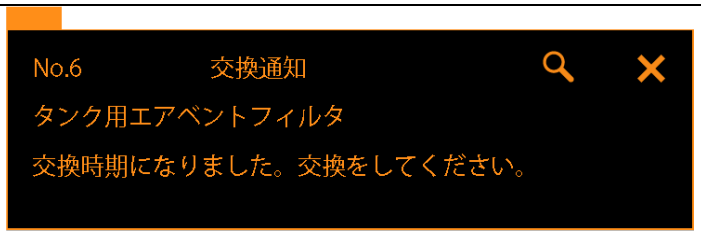
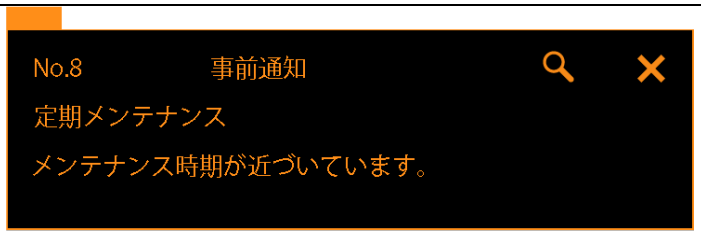
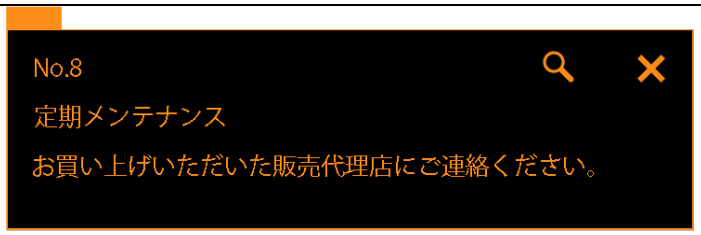
3. 困ったときには

消耗品通知

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">メンブレンフィルタ(DIST)事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>蒸留水側のメンブレンフィルタの通水量及び使用日数が事前通知条件を超えた場合</td><td>メンブレンフィルタの交換時期が近づいていますので、新品の用意など交換準備を行ってください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">メンブレンフィルタ(DIST)交換通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>蒸留水側のメンブレンフィルタの通水量及び使用日数が交換通知条件を超えた場合</td><td>メンブレンフィルタを交換してください。
交換後、消耗品詳細画面から交換手順画面に入り、リセット操作を行ってください（P. 36 参照）。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">タンク用エアベントフィルタ事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>タンク用エアベントフィルタの使用日数が事前通知条件を超えた場合</td><td>タンク用エアベントフィルタの交換時期が近づいていますので、新品の用意など交換準備を行ってください。</td></tr>
</table>

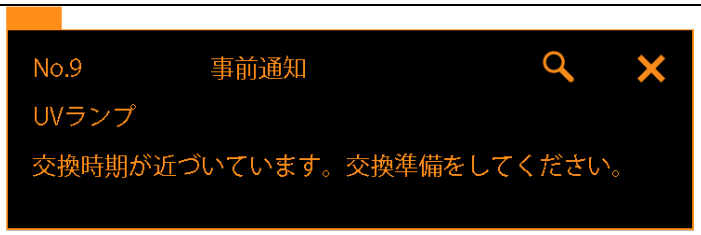
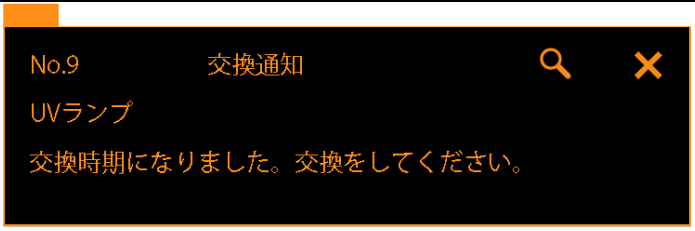
3. 困ったときには

消耗品通知

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">タンク用
エアベント
フィルタ
交換通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>タンク用エアベントフィルタの使用日数が交換通知条件を超えた場合</td><td>タンク用エアベントフィルタを交換してください。
交換後、消耗品詳細画面から交換手順画面に入り、リセット操作を行ってください（P. 36 参照）。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">定期
メンテナンス
事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>製品の使用日数が事前通知条件を超えた場合</td><td>定期メンテナンスの時期が近づいていますので、販売代理店に連絡をして、定期メンテナンスを依頼してください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">定期
メンテナンス
通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>製品の使用日数が通知条件を超えた場合</td><td>部品の劣化による故障や水漏れが発生する恐れがありますので、お早めに販売代理店に連絡をして、定期メンテナンスを依頼してください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

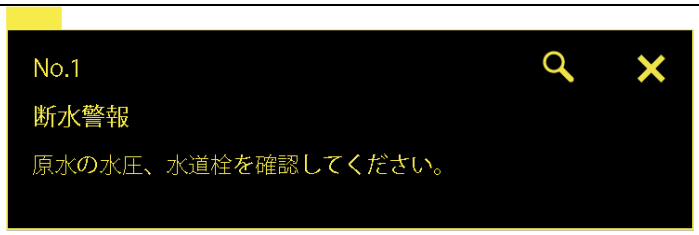
消耗品通知

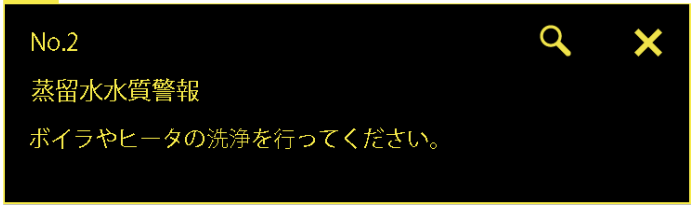
<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">[オプション]
UV ランプ
事前通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>UV ランプの通電時間が事前通知条件を超えた場合</td><td>UV ランプの交換時期が近づいていますので、新品の用意など交換準備を行ってください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">[オプション]
UV ランプ
交換通知</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>UV ランプの通電時間が交換通知条件を超えた場合</td><td>UV ランプを交換してください。
交換後、消耗品詳細画面から交換手順画面に入り、リセット操作を行ってください（P. 36 参照）。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

警報

警報が発生した場合はホーム画面に以下のポップアップを表示します。詳細内容を確認し記載されている処理方法にしたがって対応してください。原因が解消され次第、自動的に復帰します。
※警報の種類によってはホーム画面の表示が変化し、動作が制限される場合がございます。
　表示の変化についてはP.42 を参照してください。

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">断水警報</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
イオン交換水採水
採水台排水</td><td>原水圧低下
(0.05MPa 以下)
の状態。
あるいは断水時の場合</td><td>原水の水圧および水道栓を確認してください。原水圧が復帰すると警報が解消され動作を再開します。

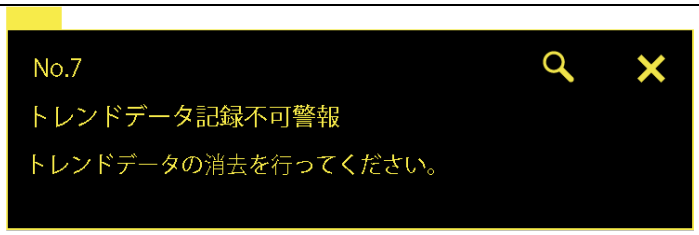
警報が収まらない場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">蒸留水
水質警報</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>蒸留運転時の蒸留水の水質が警報判定条件
(0.1[MΩ･cm]、
または 10.00[μS/cm])
を下回った状態が判定時間以上継続した場合</td><td>蒸留器（ボイラやヒータ）の洗浄を行ってください
（「取扱説明書 構造編」を参照）。
蒸留水の水質が警報判定条件以上になると警報が解消されます。

警報が収まらない場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

警報

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">停電発生警報</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>なし</td><td>装置動作中（ステータス表示が Ready 又は停電発生警報による Caution 表示以外）にブレーカが「OFF(〇)」になった時

※停電通知設定(P.26)が ON の時は電源復帰時にポップアップを表示します。</td><td>電源が復帰すると停電は解消されます。
表示されたポップアップの☒をタッチして閉じてください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">トレンドデータ記録不可警報</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>トレンドデータの記録</td><td>カレンダー設定、あるいはトレンドデータのサンプリング周期を変更して、以前のデータと同期がとれなくなった場合。

※時計素子電源回路の充電切れにより、カレンダーが初期化された場合も発生します。
目安：ブレーカが「OFF(〇)」の状態が一ヶ月以上継続した時。</td><td>トレンドデータの消去を行うと、警報が解消され新たに記録を再開します（P.31 参照）。

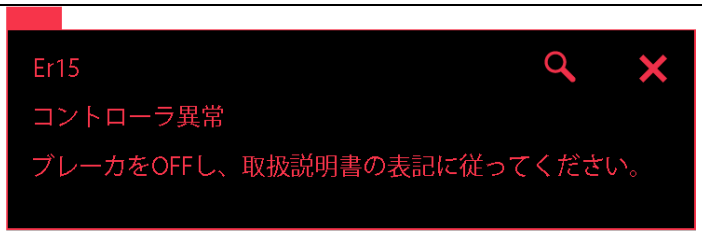
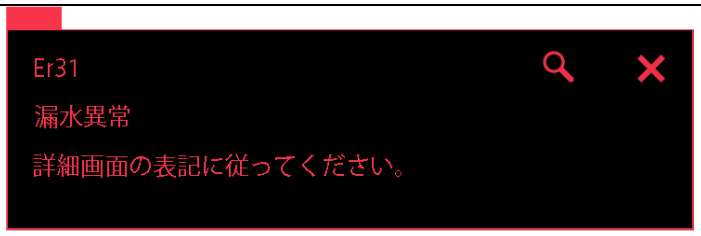
※必要なデータは消去前に USB 出力によりデータの書き出しを行ってください（P.31 参照）。
※カレンダーが初期化された場合はデータ消去前に、カレンダーの再設定を行ってください（P.26 参照）。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

異常

警報が発生した場合はホーム画面に以下のポップアップを表示します。詳細内容を確認し記載されている対処方法にしたがって対応を行ってください。異常発生後も、発生原因と無関係な動作については使用可能ですが、異常を解除するには部品の交換もしくは製品の点検が必要となります。お買い上げの販売代理店または弊社営業所までご連絡ください。
なお、ご連絡の際には、必ず発生した異常表示内容と一緒に製品製造番号の連絡をお願いいたします。

※下記全ての異常はブレーカの入れ直しにより解除します。

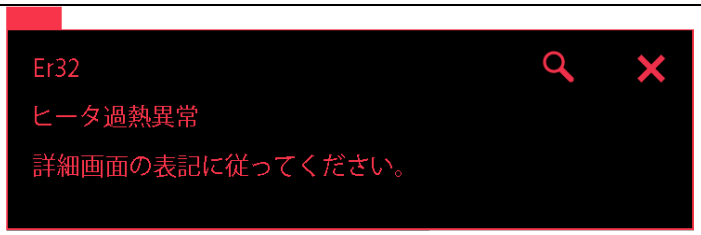
<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">コントローラ異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>画面操作、
トレンドデータの
記録以外の全動作</td><td>記憶素子に記憶されている設定値が正常に読み込めないまたは、異常値であった場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">漏水異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>画面操作、
トレンドデータの
記録以外の全動作</td><td>漏水検知センサに水がかかった場合

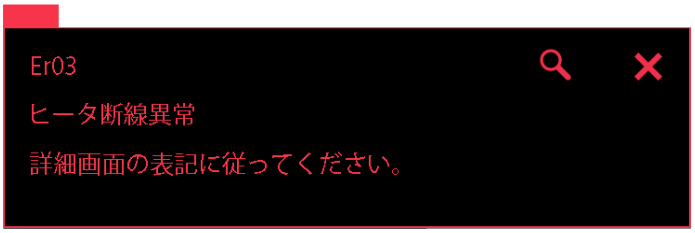
[オプション]
接続された周辺機器に異常が発生した場合</td><td>・給水口からの水漏れ、及び消耗品交換時の水漏れの際は本体右側面のブレーカを「OFF(O)」にし、漏水検知センサを乾かしてください（「取扱説明書 構造編」を参照）。
・接続された周辺機器（オプション）に異常があった場合は、該当する製品の取扱説明書をご確認の上、機器の異常を解消してください。

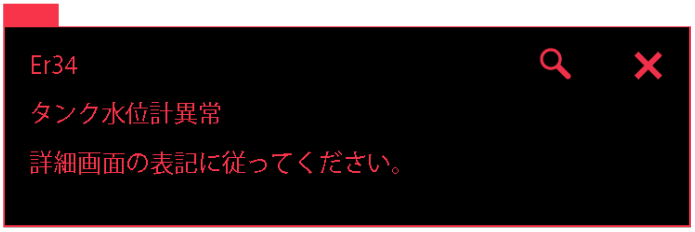
上記に該当しない、またはその他の配管部品からの水漏れの場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

異常

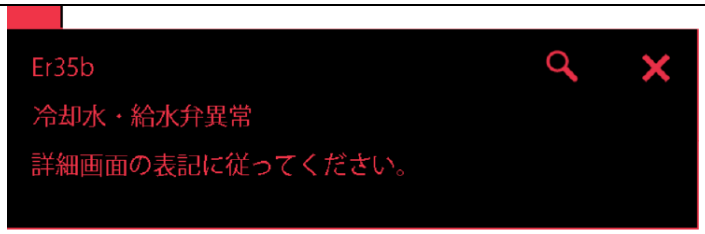
<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ヒータ
過熱異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転</td><td>ヒータ部の温度が異常温度判定値を超えた場合又は、温度センサ断線/短絡状態になった場合</td><td>・ヒータの配線経路の確認、及び交換をしてください（P. 38 参照）。

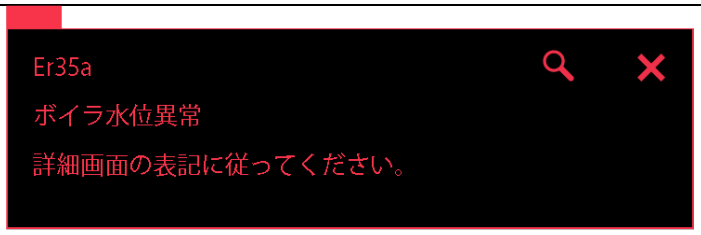
上記の対応後、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ヒータ
断線異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転</td><td>蒸留動作開始から異常判定時間経過しても、ヒータの温度が上がらない場合</td><td>・ヒータの配線経路の確認、及び交換をしてください（P. 38 参照）。

上記の対応後、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">タンク
水位計異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
蒸留水採水</td><td>タンク水位計のフロートスイッチの故障が疑われる場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

異常

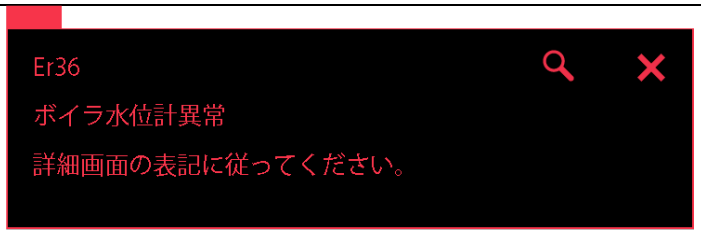
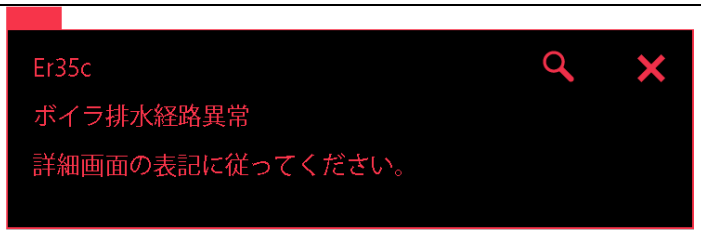
<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">冷却水・
給水弁異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
イオン交換水採水</td><td>異常判定時間経過しても、ボイラオーバーフロー入力が OFF だった場合</td><td>・原水の水圧、水温を確認してください。
・蒸留停止後、30 分経過した後にボイラ手動排水（P. 20 参照）を行ってください。

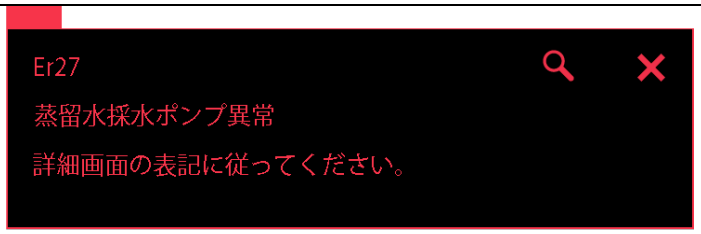
上記の対応後、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ボイラ
水位異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転</td><td>ボイラ給水を開始してから異常判定時間経過しても、ヒータ稼動水位入力が OFF だった場合</td><td>・原水の水圧および水道栓を確認してください。
・ブレーカを「OFF（〇）」にした後、本体右扉内のボイラ下部にあるボイラ水排水コックが開いていないか確認してください
（「取扱説明書 構造編」を参照）。
・ユーザメンテナンス管理画面よりボイラ前初期洗浄を実施してください（P. 37 参照）。

上記の対応後、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

異常

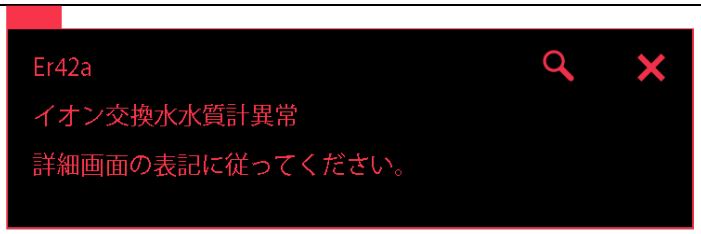
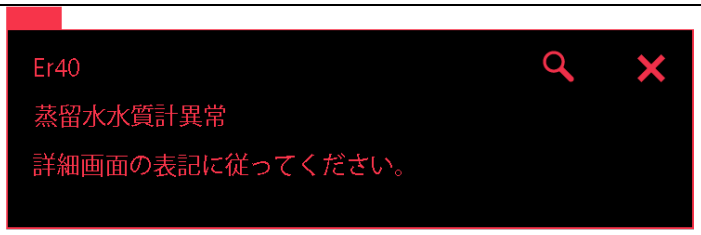
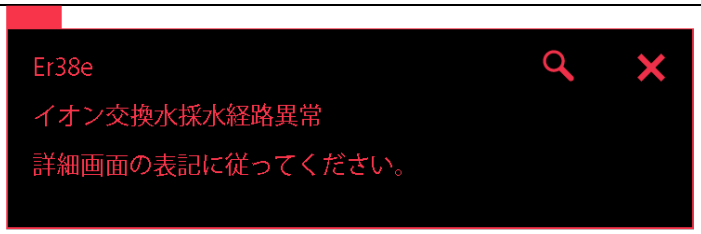
<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ボイラ
水位計異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
イオン交換水採水</td><td>フロート筒内のフロートスイッチの故障が疑われる場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ボイラ
排水経路異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
ボイラ排水</td><td>ボイラ排水を開始してから異常判定時間経過しても、ヒータ稼動水位入力がONだった場合</td><td>・排水ホースの引き回しを確認してください。(「取扱説明書 構造編」を参照)。

上記の対応後、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">蒸留水採水
ポンプ異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
蒸留水採水</td><td>蒸留水採水ポンプの負荷電流が異常判定条件よりも高い状態が異常判定時間以上継続した場合</td><td>・メンブレンフィルタの交換時期を超過して使用していないか確認してください。
・蒸留水採水口に負荷になるようなものが接続されていないか確認してください。

上記の対応後、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

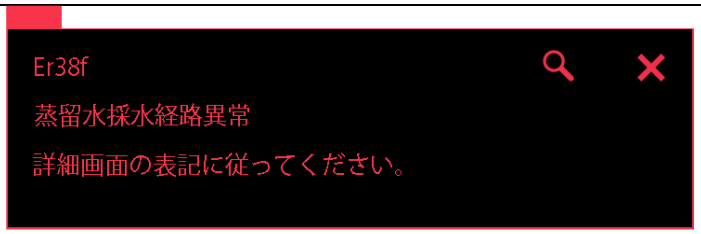
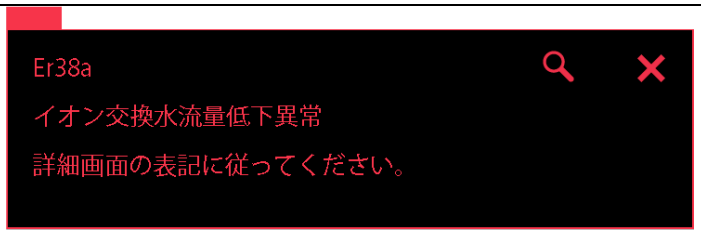
異常

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">イオン交換水
水質計異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
イオン交換水採水</td><td>イオン交換水水質計のサーミスタセンサの断線/短絡状態が、異常判定時間以上継続した場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">蒸留水
水質計異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転</td><td>蒸留水水質計のサーミスタセンサの断線/短絡状態が、異常判定時間以上継続した場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">イオン交換水
採水経路異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>イオン交換水採水</td><td>イオン交換水の採水時に異常判定時間経過しても流量の検知ができなかった場合</td><td>・ユーザメンテナンス管理画面よりボイラ前初期洗浄を実施してください（P. 37 参照）。

洗浄開始から 20 分以上経過しても初期洗浄が終了しない場合、本体右側面のブレーカを「OFF（〇）」にし、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

異常

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">蒸留水
採水経路異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>蒸留運転
蒸留水採水</td><td>蒸留水の採水時に異常判定時間経過しても流量の検知ができなかった場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">イオン交換水
流量低下異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>イオン交換水採水</td><td>イオン交換水の採水流量が 200ml/min 以下の状態が異常判定時間以上継続した場合</td><td>・原水の水圧および水道栓を確認してください。
・ユーザメンテナンス管理画面よりボイラ前初期洗浄を実施してください（P. 37 参照）。
・メンブレンフィルタの交換時期を超過して使用していないか確認してください。
・イオン交換水採水口に負荷になるようなものが接続されていないか確認してください。

上記に問題が無く、本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合はお買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

3. 困ったときには

異常

<table>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">内部通信異常</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>禁止動作</td><td>発生条件</td><td>処理方法</td></tr>
<tr><td>画面操作、
トレンドデータの
記録以外の全動作</td><td>装置内部の基板間の通信が正常に行われない、または異常であった場合</td><td>本体右側面のブレーカを入れ直しても異常が再発する場合は、お買い上げいただいた販売代理店にご連絡ください。</td></tr>
</table>

責任範囲

この取扱説明書に記載された取扱方法を必ず厳守して製品をご使用ください。
万一、取扱説明書に記載されている以外の内容でご使用され、事故又は故障が発生した場合、弊社は一切の責任を負いません。
この取扱説明書で禁止している事項は、実施しないでください。
思わぬ事故や故障を起こす原因となることがあります。

お知らせ

●この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
●落丁、乱丁本はお取替えいたします。

取扱説明書
純水製造装置
SWG252
第 2 版 2026 年 10 月 16 日
改訂

株式会社　三商
URL：https://www.co-sansyo.co.jp